

東京放射線

Tokyo Association of Radiological Technologists

2021年
6月号

Vol.68 No.795

総会特集号

巻頭言

いま、わたしができること 白木 尚

会 告

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第72回定期総会
第123回日暮里塾ワンコインセミナー
2021年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」
(第124回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催)
第125回日暮里塾ワンコインセミナー
第37回日本診療放射線技師学術大会
第23回アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会
第28回東アジア学術交流大会

総会資料

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第72回定期総会資料

- | | |
|-------|--------------------------|
| 報 告 | ・2021年度事業計画 |
| 報 告 | ・2021年度予算 |
| 第1号議案 | ・2020年度事業報告（案） |
| 第2号議案 | ・2020年度決算報告（案） |
| 第3号議案 | ・2020年度監査報告
・名誉会員推戴の件 |

研修会等申込書
登録事項変更届



公益社団法人東京都診療放射線技師会
<https://www.tart.jp/>

スローガン

チーム医療を推進し、
国民及び世界に貢献する
診療放射線技師の育成

2021年
JUN
CONTENTS

目 次

診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 いま、わたしができること	3
副会長 白木 尚	
会告1 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第72回定期総会	4
会告2 第123回日暮里塾ワンコインセミナー	5
会告3 2021年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」 (第121・122・124回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催)	6
会告4 第125回日暮里塾ワンコインセミナー	8
会告5 第69回きめこまかな生涯教育	9
会告6 第37回日本診療放射線技師学術大会 第23回アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会 第28回東アジア学術交流大会	10
会告7 2020年度学術奨励賞・新人奨励賞	12
お知らせ1 2020年度新入会員に対する入会特典について	13
お知らせ2 東放技 Web開催研修会等受講方法について	14
お知らせ3 東放技会員所属地区のご案内	16
情報委員会	
公益社団法人東京都診療放射線技師会 第72回定期総会資料	
報 告 · 2021年度事業計画	17
I. 総括	
II. 定款に基づく本会の事業	
III. 委員会事業計画	
報 告 · 2021年度予算	30
第1号議案 · 2020年度事業報告 (案)	32
I. 総括	
II. 事業報告	
III. 活動報告	
IV. 活動報告 (庶務概要)	
第2号議案 · 2020年度決算報告 (案)	46
· 2020年度監査報告	55
第3号議案 · 名誉会員推戴の件	56
パイプライン	
· 日本診療放射線技師連盟ニュース (2021 No.4)	57
2021年4月期会員動向	58
2021年度第1回理事会報告	59
研修会等申込書	62
登録事項変更届	63

Column & Information

· 東放見聞録	58
· 学術講演会・研修会等の開催予定	61

診療放射線技師 業務標準化宣言

いま我が国では「安心で安全な医療の提供」が国民から求められている。そして厚生医療の基本である「医療の質の向上」に向けて全ての医療職種が参加し、恒常的に活動をする必要がある。

私達が携わる放射線技術及び医用画像技術を含む診療放射線技師業務全般についても、国民から信頼される普遍的な安全技術を用いて、公開しなくてはならない。そして近年、グローバルスタンダードの潮流として、EBM (Evidence Based Medicine)、インフォームドコンセント、リスクマネジメント、医療文化の醸成、地球環境保全なども重要な社会的要項となっている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会では、『国民から信頼され選ばれる医療』の一員を目指し、診療放射線技師の役割を明確にするとともに、各種業務の標準化システム構築を宣言する。

診療放射線技師業務標準化には以下の項目が含まれるものとする。

1. ペイシェントケア
2. 技術、知識の利用
3. 被ばく管理（最適化／低減）
4. 品質管理
5. 機器管理（始終業点検／保守／メンテナンス）
6. 個人情報管理（守秘／保護／保管）
7. 教育（日常教育／訓練／生涯教育）
8. リスクマネジメント
 - ～患者識別
 - ～事故防止
 - ～感染防止
 - ～災害時対応
9. 環境マネジメント（地球環境保全）
10. 評価システムの構築

公益社団法人東京都診療放射線技師会

卷頭言



いま、わたしができること

副会長 白木 尚

本年11月12日～14日に開催する第37回日本診療放射線技師学術大会は、5月31日を演題申込期限と設定して準備を進めています。本誌が発刊される頃、再度のお願いをしているのではないかと心配です。何卒よろしくお願ひ致します。本大会では、東日本大震災から10年が経ち、この教訓を風化させない～未来につなげるために「シンポジウム東日本」を企画しています。

表題の「いま、わたしができること」はYahoo! JAPAN3.11企画から引用しました。そこに記載されている『「震災を風化させない」という私たちの想いと、「東北を応援したい」という皆さまの想いがさらに強く、つながっています。』に共感しました。

本会の「いま、わたしができること」として、SR推進委員会では「緊急被ばく医療講習会～3.11を風化させないために～」を継続して開催し啓発しています。発災直後は東京避難所でのサーベイ活動などを実施して微力ながら支援しましたが、10年が経過して、新たに診療放射線技師だからこそ「いま、わたしができること」が実現できそうです。行政では発災以来継続して、復興庁・経済産業省・環境省を中心に取り組まれていますが、その事業に診療放射線技師が協力できる可能性が出てきました。そのきっかけは、畠元議員の国会質疑です。以下、抜粋を情報共有します。

*第204回衆議院環境委員会（2021年3月19日）

【畠元議員の質疑】

原発事故で、いまだに続く福島県の風評被害の対策も継続していく必要がある。他国では、学校の授業の中で正しい放射線の知識を教えているという実例も出ているが、わが国では、専門課程以外、放射線の知識を学ぶことはほとんどありません。風評被害を縮小させ正しい放射線の知識を周知させるためにも、さらなる積極的な活動が必要と強く感じております。全国に30,000人以上の会員が在籍する日本診療放射線技師会も協力したいと申し出ています。国民にとって身近で、放射線の専門家でもある診療放射線技師と環境省が連携並びに協力し、しっかりと取り組み、良い政策をしていただきたいと思いますがいかがでしょうか。

【堀内環境副大臣の答弁】

畠元先生におかれましては、国会議員唯一の診療放射線技師として、昨今は、新型コロナウイルス関係の委員会などに所属なさり、感染拡大防止に力を注いでいらっしゃると承っております。実績例として、患者さん並びに医療従事者が安心、安全なCT検査を行えるよう、感染対策を施した専用検査室と、低被曝CT装置の設置に向けた予算確保を政府に働きかけ、そして、新型コロナウイルス感染症緊急包括交付金という形で実現しました。今回も、診療放射線技師として、現場の皆さま方のお立場からのご質問と承っております。小泉大臣からもお答え申し上げた通り、環境省としては放射線の健康影響に対する誤った認識が早く払拭されるよう取り組んでいるところです。環境省職員が日本診療放射線技師会長と意見交換を行い具体的な取り組みについて既に検討を始めているところです。その実現に向けて一生懸命着実に進めていきます。

（詳細は国会審議映像システムで視聴することができます）

当該国会での質疑応答より、福島復興のために診療放射線技師の「いま、わたしができること」が具体化しそうです。

過去の国会において「診療放射線技師」という発言は、ほとんどなかったのではないかと記憶しておりますが、この中継では、度々、診療放射線技師という名称が出てきました。畠元議員は、国政の中で「診療放射線技師」という発言を意識的に多用されています。また、2021年2月26日の第204回衆議院予算委員会第五分科会で、畠元議員が厚労省に対し「新型コロナウイルス感染症の濃厚接触従事者として医師、看護師とともに診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学士が懸命に働いているが、政府の発言やマスコミ発表の中でこれらの職種名が抜けていたり、「など」で括られていて、モチベーションが下がる」ことを訴えられ、正林健康局長から「さまざまな職種の医療従事者が感染症の蔓延防止と戦っていることを明記した形で情報発信している」旨の答弁を得ています。自民党広報誌「自由民主」の中でも畠元議員の文章が2度も掲載され、「診療放射線技師」を活字でアピールされ、その結果として一躍認知度が上がって来ているのではないでしょうか。診療放射線技師の国会議員の存在が、どれだけ大きいか計り知れません。私見ですが、今後も診療放射線技師の代表として国政で活躍していただくためには、私たち診療放射線技師一人ひとりの支援が不可欠だと考えます。それは、診療放射線技師の後輩たちの未来のために。

会 告

1

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第72回定期総会

公益社団法人東京都診療放射線技師会定款及び規程に則り、下記のように定期総会を開催致します。

記

日 時：2021年6月19日（土）15時00分～
会 場：東京都診療放射線技師会研修センター
東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505号
ア クセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

総会次第

報 告：2021年度事業計画
I. 総括
II. 定款に基づく本会の事業
III. 委員会事業計画
報 告：2021年度予算
第1号議案：2020年度事業報告（案）
I. 総括
II. 事業報告
III. 活動報告
IV. 活動報告（庶務概要）
第2号議案：2020年度決算報告（案）
2020年度監査報告
第3号議案：名誉会員推戴の件

*新型コロナウイルス感染拡大の状況をふまえ総会の開催方法について検討を重ね、このたび理事会にて書面表決による開催が決定致しました。
代議員の皆さんにつきましてはご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

以上

公益社団法人東京都診療放射線技師会
会長 篠原 健一

第123回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「ファントムを使って研究発表をしてみよう」 ～一般撮影・CT検査を中心に～

講師：株式会社京都科学 東京支社 東日本営業部 丹羽 伸行 氏

第123回日暮里塾ワンコインセミナーもWeb開催と致します。

研究発表をするに当たり多種多様なファントムがあり、どのように使用すればよいのか、一般撮影やCT検査のファントムを中心に分かりやすく説明していただきます。

超音波、MRI検査についても付随して講義をしていただき、最新ファントム情報についてもお話ししていただきますので、これから発表をしてみようと思っている方はぜひご参加ください。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2021年6月2日（水）19時00分～19時40分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：30名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修0.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

2021年度診療放射線技師のための 「フレッシャーズセミナー」

第121・122・124回日暮里塾ワンコインセミナー（新入会促進セミナー）
合同開催（Web開催）

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人東京都診療放射線技師会

2021年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」および第121・122・124回日暮里塾ワンコインセミナー（新入会促進セミナー）を開催（合同開催）致します。

これは公益社団法人日本診療放射線技師会と公益社団法人東京都診療放射線技師会の共同企画であり、新人診療放射線技師を対象としたセミナーです。本セミナーの特徴は、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナーを学ぶだけではなく、撮影・検査にも対応できるよう知っておくべき基礎知識の習得を目的として開催します。

今回はWebでの開催を予定しております。内容は各回同一です。ご都合の良い方を選んでいただき、ご参加をお待ちしております。

なお、Web（Zoom）のURL、ミーティングID、パスワードは、申し込み後にメールにてご連絡致します。
本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：第121回：2021年5月16日（日） 8時50分～16時50分 ※申し込みは終了しました
第122回：2021年5月30日（日） 8時50分～16時50分 ※申し込みは終了しました
第124回：2021年6月13日（日） 8時50分～16時50分
※各回同一内容

定 員：30名（定員になり次第締め切り）

受講対象者：診療放射線技師として新入職した者、または経験2～3年程度の者

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。
※資料を郵送するため、確実に受け取れる住所をお知らせください。

締め切り：第121回：2021年5月 9日（日） ※申し込みは終了しました
第122回：2021年5月23日（日） ※申し込みは終了しました
第124回：2021年6月 6日（日）

問い合わせ：教育委員長 市川重司 E-Mail：kyouiku@tart.jp
公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

※受講者には「診療放射線技師のための医学用語集」（学術委員会収録）を進呈致します。

以上

— プログラム (5/16・5/30・6/13共通) —

限	時 間	科 目	5/16	5/30	6/13
	8:50～ 9:00	開講式・オリエンテーション			
1	9:00～ 9:45	エチケット・マナー／医療コミュニケーション講座	浅沼雅康 (東京女子医科大学病院)	麻生智彦 (国立がん研究センター)	市川重司 (国際医療福祉大学)
2	9:45～10:30	医療安全対策講座	江田哲男 (東京都済生会中央病院)	白木 尚 (練馬光が丘病院)	鮎川幸司 (公立福生病院)
休 憩					
3	10:40～11:25	感染対策講座	渡辺靖志 (みたかクリニック)	小野賢太 (東大和病院)	小林隆幸 (北里研究所病院)
4	11:25～11:55	被ばく低減講座	圓城寺純至 (公立昭和病院)	寺嶋元一 (東京臨海病院)	関谷 薫 (三郷中央総合病院)
5	12:00～12:30	技師会活動紹介	野口幸作東放技理事 市川篤志東放技理事	野口幸作東放技理事 市川篤志東放技理事	野口幸作東放技理事 市川篤志東放技理事
昼 食					
6	13:10～13:50	胸部X線撮影の基礎 講座	比内聖紀 (日本大学板橋病院)	西郷洋子 (帝京大学医学部附属病院)	増田祥代 (三井記念病院)
7	13:50～14:35	気管支解剖講座	野口幸作 (東京臨海病院)	野口幸作 (東京臨海病院)	野口幸作 (東京臨海病院)
休 憩					
8	14:45～15:15	CT装置・検査の基礎 講座	長谷川浩章 (国際医療福祉大学)	岡本淳一 (東京医科大学病院)	南島一也 (慶應義塾大学病院)
9	15:15～15:45	MRI装置・検査の基礎 講座	野中孝志 (公立福生病院)	市川篤志 (日本大学板橋病院)	皆川智哉 (東邦大学大橋病院)
10	15:45～16:15	画像診断に必要な検査 値講座	野中孝志 (公立福生病院)	市川重司 (国際医療福祉大学)	平瀬繁男 (東京医科大学病院)
	16:15～16:45	入会案内	野口幸作東放技理事	野口幸作東放技理事	野口幸作東放技理事
	16:45～16:50	閉講式			

- 1) 今回はWeb (Zoom) 配信となります。
- 2) 申込後、ID、PWを送りますので、当日はZoomへアクセスしてください。
Zoomの設定、使用方法に関しては各自でお願いします。
- 3) 講義動画の録画に関しては固くお断り致します。
- 4) 資料は郵送にて送ります。また東京都診療放射線技師会で作成しました「診療放射線技師のための医学用語集」を進呈致します。

会 告

4

第125回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「ノイズ改善ソフト！ 画像が一変」
～画像再構成ソフトウェア iQMRとSafeCT～

講師：長瀬産業株式会社 ライフ&ヘルスケア製品事業部 亀田 直誉 氏

第125回日暮里塾ワンコインセミナーもWeb開催と致します。

画像処理に最適化した新しい3D画像改質システムの紹介をさせていただきます。SafeCTで培われた3次元逐次近似再構成技術をMRI画像に応用したもので、装置メーカーや形式にかかわらず、画像のSN比を向上し画質を改善することのできる画期的なシステムとなっています。そして今回は、iQMRだけでなく新製品についてのお話もしていただきます。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2021年7月5日（月）19時00分～19時40分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：30名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修0.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

第69回きめこまかな生涯教育

テーマ「日常業務のギモンを聞いてみよう！ CTの基礎編」 ～画像評価・被ばく管理の基礎・臨床～

講師：北里大学北里研究所病院 小林 隆幸 氏
帝京大学医学部附属病院 横田 伸治 氏
順天堂大学医学部附属順天堂医院 横田 卓也 氏

第69回きめこまかな生涯教育もWeb開催と致します。

日常業務や夜勤業務において疑問に思っていることや、誰かに聞いてみたいと思っていることはありませんか。今回、CT検査に精通された先生をお招きし基礎から臨床まで詳しく講義していただきます。新人の方や移動したばかりの方など、ぜひお待ちしておりますのでよろしくお願い致します。

参加申し込みおよび参加費お支払いにはWebシステム「イベントペイ」を使用しております。ご案内は電子メールで致します。「イベントペイ」からのメール送信となりますので、ドメイン指定等されている場合は受信できるように事前に設定をお願い致します。

フリーメールをご利用の場合、迷惑メールとして処理される可能性がありますので、迷惑メールフォルダや削除済フォルダ内をご確認ください。

申し込みは下記のアドレスまたはQRコードからお願い致します。

一度お申し込みいただいた受講料の返金はできません。あらかじめご了承ください。

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=3967236673917779&EventCode=P315091559



オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2021年7月17日（土）15時00分～17時00分

受 講 料：会員 2,000円、非会員 10,000円

申込方法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォームからお申し込みください。
※後日、参加者には「イベントペイ」よりURL、パスワード、IDを返信致します。

定 員：30名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修2.0カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



第37回 日本診療放射線技師学術大会

37th Japan Conference of Radiological Technologists

第23回 アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会
(23rd AACRT)

第28回 東アジア学術交流大会 (28th EACRT)

国民と共にチーム医療を推進しよう

Lets promote team medical care with the nation

技術の多様性と人の調和

Diversity of technology and Harmony of people

■ 2021年11月12日(金) ▶ 14日(日)

■ 東京ビッグサイト



〈Web併用〉

会長
President

上田 克彦 Katsuhiko UEDA
公益社団法人 日本診療放射線技師会会长

大会長
Chairman

篠原 健一 Kenichi SHINOHARA
公益社団法人 東京都診療放射線技師会会长

■運営事務局

公益社団法人東京都診療放射線技師会
<http://web.apollon.nta.co.jp/37jcrt/>
E-mail: taikai2021@tart.jp

主催 公益社団法人 日本診療放射線技師会
共催 公益社団法人 東京都診療放射線技師会
後援 厚生労働省(予定)
東京都(予定)

第37回日本診療放射線技師学術大会

第23回アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会

第28回東アジア学術交流大会

『国民と共にチーム医療を推進しよう

～技術の多様性と人の調和』

期　　日：2021年11月12日（金）・13日（土）・14日（日）

会　　場：東京ビッグサイト

（〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1）

主　　催：公益社団法人日本診療放射線技師会

実　　施：公益社団法人東京都診療放射線技師会

参加登録期間：2021年4月1日（木）から9月30日（木）まで

参　加　費：正会員　事前登録費　10,000円　　当日登録費　14,000円

　　　　　　非会員　事前登録費　15,000円　　当日登録費　18,000円

　　　　　　学　生　事前登録費　2,000円　　当日登録費　2,000円

（学生：学部学生のみ）

【事前参加登録 URL】

<http://web.apollon.nta.co.jp/37jcrt/jizensanka.html>

以上

2020年度学術奨励賞

- 演題名 拡散強調画像におけるmulti slice同時励起を併用したReadout Segmented EPI画像の歪みの検討
- 施設名 東京医科大学病院
- 発表者 岡本 淳一

2020年度新人奨励賞

- 演題名 災害時ID・バーコードを用いた他職種を含めた患者管理とスループットの改善を目的とした有効性の検討
- 施設名 社会医療法人財団大和会 東大和病院
- 発表者 三田 智穂
- 演題名 小児撮影におけるワークフローの見直し
- 施設名 IMS(イムス)グループ 新松戸中央総合病院
- 発表者 大塚 竜登

2020年度新入会員に対する入会特典について

新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、皆さまの健康と安全を第一に考慮しました結果、2020年2月より研修会などの活動を自粛してきました。

新卒かつ新入会員の皆さまが本来受けられる会員特典のひとつである、本会主催の一部研修会（下記参照）の無料受講が、2020年度においては実施されることが少なかった状況をみて、2020年度の新卒かつ新入会員の皆さまにおいては、2021年度も無料期間とすることに2020年度第3回理事会にて承認されたことをお知らせします。

【新卒かつ新入会員の受講料無料事業】

- ・サマーセミナー
- ・ワインターセミナー
- ・日暮里塾ワンコインセミナー
- ・東放技・東京支部合同学術講演会
- ・支部研修会
- ・地区研修会 等

※2021年度の新卒かつ新入会員の皆さまにおいては、本会規程の通り上記イベントは無料です。

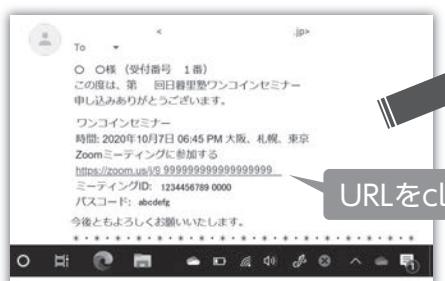
以上

お知らせ 2

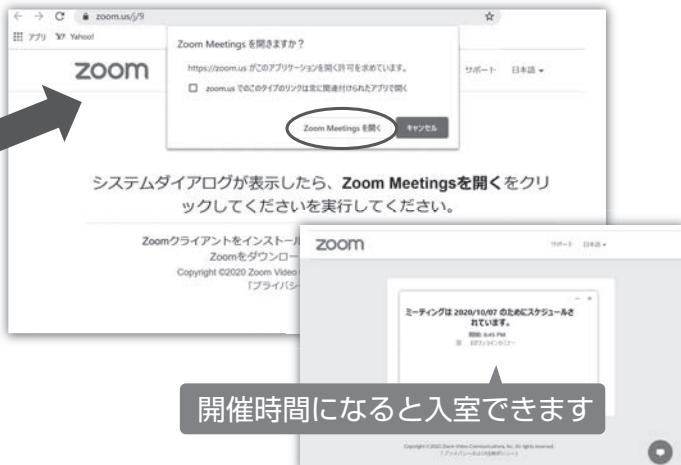
東放技 Web開催研修会等受講方法について

【Zoom参加手順】

メールURLより



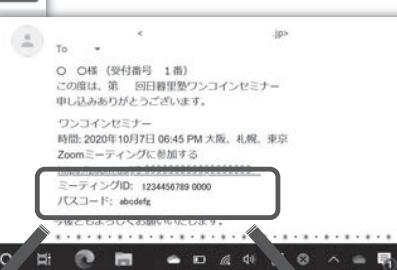
URLをclick!



Zoomホームページより



ミーティングID:
を入力してください



パスコード: を
入力してください

開催時間になると入室できます

※注意点として

①「参加者」より
名前を入力してください



②「マイクをミュートにする」
にしてください



③「ビデオをオフにする」
にしてください



確認をお願い致します



当社はよろしくお願ひ致します

お知らせ

3

あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページ <https://www.tart.jp/> には各地区の表が掲載されています。

“当会の概要”から“支部・地区一覧表”をお選びください。



RR 公益社団法人
東京都診療放射線技師会

一般の方へ 当会の概要 入会案内・各種手続き 研修会・イベント情報 求人情報

お問い合わせ

HOME > 当会の概要 > 支部・地区一覧表

支部・地区一覧表

東京都診療放射線技師会では、東京を13の地区に分け、東京に隣接する神奈川・千葉・埼玉を加えた計16地区で構成し、技師会をより多くの診療放射線技師の皆さんに、また一般の方に「診療放射線技師」を知っていただこうと日々活動をしています。

各地区紹介ページ

城東支部	第1地区	千代田区	地区紹介
	第2地区	中央区、台東区	地区紹介
	第7地区	墨田区、江戸川区、江東区	地区紹介

地区紹介PDF

また、“地区紹介PDF”では各地区の特色や活動を写真入りで紹介しています。
こちらもぜひご覧ください。

情報委員会

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第72回定期総会資料

2021年度事業計画

I. 総括

新型コロナウイルス感染症への対応が社会、とりわけ医療界においての課題と使命が重視されている。われわれは、この感染症対策における新たな仕組みを構築しなければならない。それには、ピンチという意識だけでなくチャンスと受け止める発想も必要である。

第37回日本診療放射線技師学術大会、第23回アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会(AACRT)、第28回東アジア学術交流大会(EACRT)を、2021年11月12日(金)～14日(日)の3日間、東京ビッグサイトにて開催する。

大会テーマは、『国民と共にチーム医療を推進しよう』『技術の多様性と人の調和』として準備を進め、特別講演、教育講演、シンポジウム、JART分科会企画、共催セミナーなどの他、さらに国際交流による幅広い人材育成、情報交換、経験の場にしたいと考えている。

延期された東京五輪・パラリンピックは開催の方針、国の政策としてGo To キャンペーンや海外からの受け入れ態勢などを見据え、一部対面参加型、一部オンライン(ライブ配信+オンデマンド方式)でのハイブリッド開催とする。

経験のない方式や、先の見えない感染症対応・状況の変化などの要素による糾余曲折が予想されるが、今後の学術大会運営のあり方への大きな挑戦であり、試金石としなければならない。

一昨年の関東甲信越診療放射線技師学術大会のテーマ「つながる医療 つなげる“和” One for all, All for one」の思いも継承し、日本の心につながる“和”、江戸から東京につながっている様々なもの、場所や文化にも大いに興味を持っていただきたい。

厚生労働省の医師の働き方改革に関する検討会報告書において、2024年4月から勤務医の時間外労働上限を原則年960時間以下とすることになる。このため、タスク・シフト／シェアを推進することによる新たな業務拡大が予想されている。その際、現行制度上は実施できないものについては、養成課程において必要な教育内容を追加するとともに、既に資格を取得済みの者については、法令により厚生労働大臣が指定する研修を受講することが義務付けられる。これについては、日本診療放射線技師会と協力しながら事業を推進する。

われわれは国民の信頼にこたえ、医療安全の確保、医療及び公衆衛生の向上に寄与すべく今年度も「チーム医療を推進し、国民及び世界に貢献する診療放射線技師の育成」をスローガンとして各種事業を展開していく。そして、高性能化・多様化する医療機器、高度化する医療技術を学ぶ機会を供するとともに、エビデンスに基づいた医療技術を発展・普及させていかなければならない。診療放射線学の発展に寄与するとともに生涯教育・専門教育・各種認定・業務範囲の拡大に伴う研修など、公益社団法人日本診療放射線技師会をはじめとした関連団体と適切に連携・協力しながら推進していく所存である。また、被ばく相談、各種検査受診の啓発や不安解消、骨密度測定、マンモ触診体験、ピンクリボン運動への参加など、都民の中に入していく公益事業も引き続き推進する。災害対応への意識を風化させないために、防災・減災・緊急被ばく医療・BCP(事業継続計画)などもSR推進委員会を中心に活動していく。

Webによる各種会議、セミナーなどの利便性と安定性を担保するための設備投資も積極的に行っていきたい。地区・支部の活性化にも大いに貢献できるよう取り組む所存である。

役員、会員各位には、一層のご支援・積極的な会務への参画をお願いする次第である。

II. 定款に基づく本会の事業

(目的)

この法人は、診療放射線学の向上発展と放射線障害の防止に関する事業を推進するとともに、東京都における診療放射線技師の職業倫理を高揚することにより、放射線検査・治療技術の質の確保と都民の健康および医療、ならびに保健の質の維持発展に寄与することを目的とする。

(事業)

この法人は、前項の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 診療放射線学の向上のための学術及び科学技術の振興、並びに調査研究を目的とする事業
- (2) 放射線医療及び放射線障害防止に関する啓発普及事業
- (3) 放射線関連機器の安全管理を推進する事業
- (4) 医療、公衆衛生に関する関連機関団体との連携協調の促進
- (5) 前各号の主旨を目的とした学術誌の刊行
- (6) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

1. 診療放射線学の向上のための学術及び科学技術の振興、並びに調査研究を目的とする事業、及び放射線関連機器の安全管理を推進する事業

東京都民、本会会員、診療放射線技師および医療従事者を対象に下記の事業で知識の啓発普及を行います。また診療放射線技師においては、職業倫理を高揚し保健の質の維持発展および公衆衛生の向上に寄与します。この事業を通して、放射線災害や放射線事故に備えて、会員および広く診療放射線技師に対して緊急事態時における放射線測定や放射能除去の訓練を常日ごろより行うとともに、東京都民に対する啓発や知識の普及を行います。これらの広報は、本会学術誌やホームページを通じて公表します。

1) ペイシエントケア学術大会

開催時期：5月

開催場所：日暮里サニーホールまたは東京都内のイベントホール

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

後 援：東京都および開催場所の市または区

実施内容：ペイシエントケアをテーマに患者医療に関する公開講演会およびシンポジウムを実施します。

2) サマーセミナー

開催時期：8月

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

実施内容：最新の診療放射線機器の情報提供を機器メーカー側とユーザーである会員側から、それぞれの立場で講演を行います。また放射線災害や放射線事故に備えて、緊急事態時における放射線測定や放射能除去の方法を実習など取り入れながら行います。

3) ウィンターセミナー

開催時期：1月

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

実施内容：最新の診療放射線機器の情報提供を機器メーカー側とユーザーである会員側から、それぞれの立場で講演を行います。また放射線災害や放射線事故に備えて、緊急事態時における放射線測定や放射能除去の方法を実習など取り入れながら行います。

4) メディカルマネジメント研修会

開催時期：1月

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

実施内容：診療放射線技師をはじめ医療職の管理職を対象に危機管理や経営学をはじめ、各業界から専門家を招いて研修を行います。

5) 合同学術講演会

開催時期：9月

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会・公益社団法人日本放射線技術学会東京支部

実施内容：東京都内の診療放射線技師が所属する2団体での合同企画であり、講師に診療放射線技師はもとより、医師、看護師をはじめとしたメディカルスタッフ分野の専門家、および有識者を招きます。

6) 日暮里塾ワシコインセミナー

開催回数：年間20回程度（不定期開催）

開催場所：東京都診療放射線技師会研修センターまたは大学病院などの研修施設

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

実施内容：診療放射線技師をはじめ、医療職や一般も対象に、放射線技術や患者接遇などに関する研修を行っています。入場制限はありませんが、会場整理費を徴収しています。

参加人数：約50人

7) 部支部研修会

開催回数：年間5回程度（不定期開催）

開催場所：東京都診療放射線技師会研修センターまたは大学病院などの研修施設

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会 各支部

実施内容：診療放射線技師をはじめ、医療職や一般も対象に、放射線技術や患者接遇などに関する研修を行っています。入場制限はありませんが、会場整理費を徴収しています。

参加人数：約50人

8) 地区研修会

開催回数：年間16回程度（不定期開催）

開催場所：東京都診療放射線技師会研修センターまたは大学病院などの研修施設

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会 各地区

実施内容：診療放射線技師をはじめ、医療職や一般も対象に、放射線技術や患者接遇などに関する研修を行っています。入場制限はありませんが、会場整理費を徴収しています。

参加人数：約50人

9) 診療放射線技師の民間の給与、放射線医療に関する実態調査および各種研修会および講演会にてアンケートを実施し、その動向を調査し、今後の活動に生かす情報取得に努めます。これらの情報は、学術誌やホームページを通じて公表します。

2. 放射線医療及び放射線障害防止に関する啓発普及事業

東京都民を対象に下記の事業にて放射線医療および放射線障害防止の知識の啓発普及を行います。それぞれのイベントでは展示ブースなどを設置し、写真やパネルの展示、パンフレットおよび本会学術誌の配布を行います。また一般参加者からの医療被ばく相談や放射線に関する質問に対しては、会員が応対し、無料で適切なアドバイスを行います。これらの広報は、本会学術誌やホームページを通じて公表します。

1) ピンクリボンウォーク2021

開催時期：4月

開催場所：お台場

主 催：認定NPO法人乳房健康研究会

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、パンフレット配布、学術誌配布

2) 看護フェスタ2021

開催時期：5月

開催場所：新宿駅西口広場イベントコーナー

主 催：公益社団法人東京都看護協会

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、パンフレット配布、学術誌配布

3) 中央区健康福祉まつり2021

開催時期：10月

開催場所：中央区保健所

主 催：中央区健康福祉まつり実行委員会、中央区、中央区社会福祉協議会

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、放射線クイズ、パンフレット配布、学術誌配布

4) OTAふれあいフェスタ2021

開催時期：11月

開催場所：ボートレース平和島

主 催：OTAふれあいフェスタ実行委員会、大田区

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、骨密度測定、パンフレット配布、学術誌配布

5) 第37回東村山市民健康のつどい

開催時期：11月

開催場所：東村山市いきいきプラザ

主 催：市民健康のつどい実行委員会、東村山市

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、パンフレット配布、学術誌配布

6) 放射線検査や医療被ばくに関する相談への対応

ホームページを利用して一般の方からの放射線検査や医療被ばくに関する質問に適切にアドバイスを行います。

7) その他

東京都診療放射線技師会の主催で都民講演会やレントゲン週間イベントの単独開催を計画中。

3. 放射線関連機器の安全管理を推進する事業

東京都民、本会会員、診療放射線技師および医療従事者を対象に下記の事業で放射線関連機器の完全管理の推進を行います。またこれらの広報は、本会学術誌やホームページを通じて公表し、各種セミナーにて、放射線関連機器の安全管理に関する知識の普及を行います。

4. 医療、公衆衛生に関する関連機関団体との連携協調の促進

- 1) 東京都福祉保健局医療政策部と連携を図り、医療従事者ネットワークに参加する医療専門職関連団体との連携を強化し、医療におけるさまざまな諸問題について協議を行い、改善を図ります。
- 2) 公益社団法人日本診療放射線技師会の生涯教育セミナー、臨床実習指導教員、放射線機器管理士および放射線管理士講習会などの事業に協力します。関東甲信越診療放射線技師学術大会を共催し、関東甲信越地域の放射線技師会との連携を図ります。
- 3) 放射線関連団体、医療関連機関、医療関連職能団体との交流を促進します。
- 4) 東京都内の診療放射線技師を養成する大学などと連携し、本会刊行物の無料配布を通じて診療放射線技師が果たす医療の役割を理解していただく啓発活動を行います。

5. 前各項目の主旨を目的とした学術誌の刊行

1) 学術誌「東京放射線」の刊行。

月刊誌「東京放射線」を発行し、会員に配布するとともに国立国会図書館、医療関連機関、全国の放射線技師会および診療放射線技師を養成する大学などに寄贈します。またイベントの展示ブースにて、都民をはじめ一般の方に広く配布します。

2) 本会の活動に関する図書の刊行。

診療放射線技師および放射線医療に役立つ学術資料を刊行します。

6. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

1) 診療放射線技師の生涯教育を行います。

診療放射線技師のエキスパートにより、少人数制で専門的で高度な技術を習得し、診療放射線技師の

生涯教育の目的で行います。またフレッシャーズセミナー、各種基礎技術講習、業務拡大に伴う統一講習会など、公益社団法人日本診療放射線技師会との共催として開催し、技師としての礎を築くことができるようになります。これらを通じて入会促進に努めます。

- 2) 専門技術および資格の取得に向けた講習会を行います。
他団体と連携を図り、専門技術のさらなる習得と認定技師制度に基づく取得を目的に、きめこまかな生涯教育、MRI集中講習会を開催します。
- 3) 本会は、定款諸規程および内規に則って運営を行います。この定款諸規程を現状の組織運営に適した修正作業を行います。
- 4) 組織の活性化、新卒者などの入会促進のための活動を行います。更に雇用の促進と確保に努めます。
- 5) 会員の中から、叙勲、厚生労働大臣表彰、東京都知事表彰、医療功労者表彰などへの申請を行います。
また本会における規定の表彰を行います。
- 6) 地球環境保全活動の推進のため、地域の清掃活動などに参加します。また禁煙運動を促進し、健康の普及を推進します。

III. 委員会事業計画

2021年度の各委員会の事業計画が次のように企画されています。会員の皆さまのご協力お願いします。なお、日時および詳細につきましては当該委員長にお問い合わせください。

1. 専門部委員会

総務委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年6回開催する。
- ・総会の準備を行う。
- ・理事会の準備を行う。
- ・中間監査の準備を行う。
- ・期末監査の準備を行う。
- ・新春のつどいの準備を行う。
- ・役員研修会の準備を行う。
- ・役員選挙の準備を行う。

庶務委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年4回開催する。(不定期)
- ・会員データベースの再構築を目的に、会員一人ひとりの調査を行う。
- ・委員長と委員との情報の共有化に努める。
- ・会員動向の調査を行い、会員維持の方策を検討する。

編集委員会

- ・委員会を年12回開催する。(毎月第2～3週にて会誌の再校・企画)
- ・新連載などの企画検討。
- ・過去の写真データの電子化ならびに管理システムの構築。
- ・会誌進呈先の再検討。
- ・研修会や各種イベントなどへの取材及び会誌への掲載方法の検討。(活性化促進)
- ・本会創立70周年・法人化40周年記念式典及び記念誌発行の準備及び実施。
- ・第37回日本診療放射線技師学術大会・第23回AACRT・第28回EACRTの開催準備。

学術委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年12回開催する。(毎月第2水曜日開催予定)
- ・日暮里塾ワシコインセミナーを20回開催する。(毎月)
- ・きめこまかな生涯教育を2回開催する。(2021年5月、2022年3月)
- ・サマーセミナー、ウインターセミナーを各1回開催する。(2021年8月、2022年1月)
- ・MRI集中講習会を開催する。(2022年2月)
- ・マネージメント講習会を開催する。(2022年1月)
- ・合同学術講演会を開催する。(2021年9月)
- ・学術的な刊行物の発刊および発刊済みの改訂、検討を行う。
- ・教育委員会と合同での企画を開催する。

教育委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年12回開催する。(毎月第1水曜日開催予定)
- ・日放技の委託事業（フレッシャーズセミナー、基礎技術講習）の開催。
- ・教育的な刊行物の発刊や発刊済みの改訂などの企画。
- ・学術委員会と合同での企画開催。
- ・日放技、技術学会等の包括的な事業協力。

広報委員会

- ・イベント参加
 - ① 4月：ピンクリボンウォーク2021（お台場）
 - ② 5月：看護フェスタ2021（新宿駅西口広場イベントコーナー）
 - ③ 10月：2021年度練馬区健康フェスティバル（としまえん）
 - ④ 10月：中央区健康福祉まつり2021（中央区保健所）
 - ⑤ 11月：OTAふれあいフェスタ2021（ボートレース平和島）
 - ⑥ 11月：第37回東村山市民健康のつどい（東村山市いきいきプラザ）
- ・物品貸出
予定なし。

厚生調査委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・診療放射線業務関係・給与関係・技師会活動関係等のいずれかをテーマに実態アンケート調査を1回行う。
- ・アンケート調査協力への広報活動を行う。
- ・委員会を年10回開催する。また、必要に応じて会議開催を行う。
- ・使用済み切手の収集活動を行う。
- ・災害関係への募金活動を行う。
- ・会員親睦行事を開催する。

情報委員会

- ・ホームページ定期、随時更新。
- ・ホームページ保守、管理。
- ・ホームページ使用ニーズに対するシステム変更。
- ・ホームページの活用解析。
- ・サーバーおよびメーリングリストの保守、管理。
- ・情報委員会会議を適宜に開催する。

涉外委員会

- ・表彰委員会開催 2回。
- ・涉外委員会開催 適宜。
- ・叙勲への推薦。
- ・東京都功労者表彰への推薦。
- ・小野賞、功労賞等の総会表彰。
- ・日放技 永年勤続表彰等への推薦。
- ・その他関連団体における表彰への推薦。

2. 地区（支部）委員会

第1地区

- ・地区委員会を年11回開催する。
原則：毎月第3火曜日に開催する。(8月休会)
- ・地区研修会を開催する。
日時・場所：未定
- ・城東支部研修会を開催する。
日時・場所：未定
- ・中央区健康福祉まつりに参加する。
予定：2021年10月下旬頃
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会への入会促進を図る。
- ・技師会行事について、地区会員へ広報を行う。
①地区・支部研修会 ②各種研修会・講演会・セミナー ③学術大会（日放技・関東甲信越地域）
④新春のつどい等

第2地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。
予定：令和3年9月
- ・城東支部研修会を開催する。
予定：未定
- ・地区委員会を年10回開催する。（原則として毎週水曜日）
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メール等で積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・中央区健康福祉まつり参加。
予定：令和3年10月下旬頃
- ・中央区クリーンデー参加。
予定：令和3年5月下旬頃
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に広報・参加呼びかけを行う。
①総会 ②地区・支部研修会 ③各種研修会・セミナー ④学術大会（日放技・関東甲信越地域）
⑤学術講演会 ⑥新春のつどい等

第3地区

- ・地区（研修会・懇親会）を開催する。
予定：令和3年11月頃に開催する
- ・支部研修会を開催する。
予定：令和4年2月頃に開催する
- ・地区委員会を年11回開催する。（毎月第3木曜日開催原則）
- ・未入会者には積極的に電話・メール等で入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会（日放技・関東甲信越地域）
⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい等

第4地区

- ・地区主催活動（おもに研修会）を通じて活性化を図る。
- ・会員入会の促進を行うと共に委員の選出。
- ・城南支部研修会の開催を行う。
- ・第4地区研修会を開催する予定。
- ・OTAふれあいフェスタ（開催された場合）への積極的な協力と参加。
- ・地区委員会を年8～10回開催する。（第3木曜日開催原則）
- ・地区委員会は対面式が叶わない場合はweb会議にて開催する。
- ・未入会者には積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行い活動・情報伝達の充実を図る。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行い充実した地区活動に繋げる。
- ・総会に向けて地区会員および代議員の情報伝達の充実を図る。
- ・地区委員が積極的に本部・各支部行事に参加し会全体の活性化を図る。
- ・支部内の地区との連絡を密にし、連携を強化していく。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会（日放技）
⑤学術講演会 ⑥親睦行事 ⑦新春のつどい ⑧OTAふれあいフェスタ等

第5地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。
予定：第5地区研修会を開催する。令和4年2月頃
- ・支部学術研修会を開催する。
予定：城北支部研修会を開催する。令和3年10月頃
- ・地区委員会を年11回開催する。
- ・パンフレット（東放見聞五録/5地区だより）を配布し、積極的に会員との情報共有と活性化を図る。
- ・地区行事に参加した非会員にパンフレットを配布し、入会促進を図る。
- ・地区会員名簿の確認と更新を行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・荒川クリーンエイド活動などに参加し、社会貢献と環境保全を促進する。
- ・東京都診療放射線技師会行事を地区会員へ呼びかけ参加を促進する。
①総会 ②学術・教育企画 ③学術大会（日放技・関東甲信越） ④学術講演会
⑤スポーツ大会 ⑥新春のつどい等

第6地区

- ・地区研修会を開催する。
予定：研修会3月
- ・支部研修会を開催する。
予定：10月
- ・地区委員会を年6回開催する。（奇数月 第3火曜日開催原則）
- ・必要に応じてその都度、臨時の地区委員会を開催する。
- ・未入会者には積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿の更新を行う。
- ・地区委員会名簿の確認作業と更新を行う。
- ・小野賞を選考し推薦する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②新春のつどい ③学術研修会 ④学術大会（日放技・関東甲信越地域など）
⑤学術講演会 ⑥会員レクリエーション大会などの親睦事業、等

第7地区

- ・地区委員会を開催する。
予定：奇数月第3金曜日開催予定
- ・支部学術研修会を開催する。
予定：未定
- ・中央区健康福祉まつりに参加する。
予定：2021年10月
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メール等で積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③きめこまかん生涯教育 ④学術大会（日放技・関東甲信越）
⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい等

第8地区

- ・地区研修会を開催する。
予定：2022年2月
- ・地区情報交換会を開催する。
予定：2021年9月
- ・地区委員会を年8回以上開催する。
(理事会月 第2木曜日開催原則 メール会議もあり)
- ・入会促進を勧めると共に未納退会会員を少なくする。
- ・次期地区委員候補を探し、地区委員メンバーの活性化を行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・城南支部の地区（4・8・11・15）間の連携を強化する。
- ・城南支部研修会への協力を行う。
- ・OTAふれあいフェスタ2021に参加する。
- ・地区紹介ページの更新。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行い、参加率の向上を目指す。
①学術研修会 ②ワンコインセミナー ③学術大会（日放技・関東甲信越地域）
④学術講演会 ⑤スポーツ大会 ⑥新春のつどい等

第9地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。
予定：2021年7月頃
- ・支部研修会を開催する。
予定：開催時期未定
- ・地区委員会を年10回開催する。（社会情勢を考慮しweb利用も検討）
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メール等で積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③きめこまかん生涯教育 ④学術大会（日放技・関東甲信越地域）
⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい等

第10地区

- ・地区（研修会・懇親会）を開催する。
予定：令和4年3月頃
- ・地区委員会を年10回開催する。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①学術大会 ②総会 ③研修会 ④統一講習会 ⑤新春のつどい等

第11地区

- ・地区学術研修会を開催する。
予定：10月頃
- ・地区委員会を毎月開催する。（メール会議を含む）
- ・未入会者には積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会（日放技・関東甲信越地域）
⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい等

第12地区

- ・地区研修会を開催する。
予定：2022年2月
- ・支部研修会を開催する。（第13地区と合同で行う）
予定：2022年3月
- ・地区委員会を年6回開催する。（開催日はその都度日程調整する）
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行うと同時に会員入会を促進する。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会（日放技・関東甲信越）
⑤レクリエーション ⑥新春のつどい等

第13地区

- ・地区委員会を年6回開催する。
(開催月は奇数月とし開催日はその都度日程調整する)
(年間の東放技予定表を地区委員へ送信する)
(*地区委員会に関して、社会情勢を考慮しwebを活用していく)
- ・支部研修会を開催する。（第12地区と合同で行う）
予定：2021年度は第13地区担当。開催時期未定
- ・地区研修会を開催する。（目標年2回の開催）
予定：2回開催を目標に年度計画を進める
(*研修会に関して、社会情勢を考慮しwebを活用していく)
- ・地区会員名簿を見直すと同時に会員入会を呼びかけていく。
- ・東放技・日放技主催の研修会などへの参加を促進させる。
①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会（関東甲信越学術大会）
⑤レクリエーションへの参加（広報委員イベント手伝い） ⑥新春のつどい等

第14地区

- ・地区（第14地区のつどい）を開催する。
予定：令和3年8月 開催場所：未定
- ・支部研修会を開催する。
予定：城東支部研修会
予定：令和3年7月
- ・第14地区の施設見学会等未定。
- ・地区委員会を年10回開催する。（第2金曜日を開催日とする）
- ・未入会者への入会促進。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・中央区健康福祉まつりへの参加。
予定：令和3年10月
- ・地区委員予備軍を増やす。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会（日放技・関東甲信越地域）
⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい等

第15地区

- ・前年度中止となった城南支部研修会の開催を主管地区として行う。
- ・地区委員会を年6回程度開催する。（世上によりweb開催も検討）
- ・地区委員を増員して地区の活性化を図る。
- ・積極的に入会促進をするとともに、未納退会会員の歯止めを行う。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行い、必要な情報伝達の充実を図る。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・城南支部の地区（4・8・11・15）間の連携を強化する。
- ・OTAふれあいフェスタにスタッフとして参加要請をする。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に広報して参加の呼びかけを行う。
①総会 ②学術大会（日放技・関東甲信越地域）③学術研修会 ④きめこまかな生涯教育
⑤親睦行事 ⑥OTAふれあいフェスタ ⑦新春のつどい等

第16地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。
予定：令和4年2月頃
- ・支部研修会を開催する。
予定：令和3年10月頃
- ・地区委員会を年11回開催する。第3金曜日（8月休会）
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メール等で積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育 ④学術大会（日放技・関東甲信越）
⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい等

3. 特別委員会

表彰委員会

- ・表彰規定に基づき叙勲およびその他の団体表彰候補者の選考・審査を行う。
- ・東京都診療放射線技師会 各功労賞候補者および団体の選考・審査を行う。

SR推進委員会

- ・委員会開催（10回程度）
- ・緊急被ばく医療研修会実施
- ・災害対策に関する啓発活動

国際委員会

- ・世界の診療放射線技師の状況を把握するため、ISRR（世界放射線技師会）やAACRT（アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会）、EACRT（東アジア学術交流大会）の動向及び学術大会などの情報収集を行う。
- ・SRTA（ソウル特別市放射線士会）など、相互学術交流の推進。
- ・国際交流を推進するための情報収集及び準備を行う。
- ・学術交流のための準備を行う。
- ・SRTA学術大会への参加。（派遣演題2演題予定）

2021年度 70周年記念事業計画案

- ・記念誌を発行する。
　　予定：令和3年12月
- ・記念式典 未定

以上

2021年度予算

収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計 体験活動 他	収益事業等会計			法 人 計	予 算 合 計 (A)	前 期 予 算 (B)	差 異 (A-B)
		会員のための 生涯教育事業	表彰費親睦 相互扶助	共 通				
I 1 一般正味財産増減の部								
(1) 経常収益								
① 受取会員費 正会員受取会員費 賛助会員受取会員費	16,996,000 70,000	485,600 2,000	242,800 1,000	728,400 3,000	6,555,600 27,000	24,280,000 100,000	25,450,000 100,000	△ 1,170,000
② 事業収益	866,666	433,334	1,700,000	433,334	1,700,000	1,300,000 1,700,000	1,600,000 4,750,000	△ 300,000 △ 3,050,000
研究会事業収益						30,000	30,000	
親睦会事業収益								
出版事業収益								
③ 受取寄付金	30,000							
④ 受取補助金	500							
受取利息	500							
広告収益	1,700,000	300,000		300,000		1,700,000 600,000	3,250,000 859,000	△ 1,550,000 △ 259,000
雑収益								
経常収益計	19,663,166	1,220,934	1,943,800	3,164,734	6,882,600	29,710,500	36,040,000	△ 6,329,500
(2) 経常費用								
① 事業費								
給料手当	799,000	141,000	235,000	376,000		1,175,000	1,200,000	△ 25,000
福利厚生費	125,800	22,200	37,000	59,200		185,000	185,000	
会議費	3,359,280	321,346	1,620,231	1,941,577		5,300,857	7,480,154	△ 2,179,297
旅費交通費	841,212	78,895	13,315	92,210		933,422	1,680,160	△ 746,738
通信運搬費	2,117,721	18,433	3,921	18,433		2,136,154	2,414,782	△ 278,628
減価償却費	1,053,943	7,844	16,000	11,765		1,065,708	983,730	81,978
消耗品費	1,264,000	16,000		16,000		1,280,000	580,000	700,000
修繕費	240,000					240,000	240,000	
印刷製本費	10,316,082	94,852	83,022	177,874		10,493,956	9,820,716	673,240
光熱水料費	158,000	2,000		2,000		160,000	160,000	
管理費	824,000					824,000	824,000	
倉庫使用費	176,000					176,000	176,000	
保険料	55,300	700		700		56,000	64,000	△ 8,000
支払手数料	70,000		10,000	10,000		80,000	32,000	△ 48,000
租税公課	249,750		200,000	200,000		249,750	277,500	△ 27,750
慶弔費								
広報開催費								
研究助成費	2,000,000	18,000		18,000		2,000,000	3,300,000	△ 1,300,000
原稿料	200,000					60,000	60,000	
諸謝金	370,393	129,607		129,607		200,000	250,000	△ 50,000
図書費	36,714	13,286		13,286		50,000	950,000	△ 450,000
雑費	364,396	12,454	31,217	43,671		408,067	260,192	147,875
事業費計	24,663,591	876,617	2,233,706	3,110,323		27,773,914	31,188,234	△ 3,414,320

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			予算合計 (A)	前期予算 (B)	差異 (A-B)
	体験活動 他	会員のための 生涯教育事業	相互扶助 表彰親睦	共 通	小 計			
②管理費						210,000	210,000	140,000 △ 70,000
役員報酬						1,175,000	1,200,000	△ 25,000
給料手当						185,000	185,000	
福利厚生費						999,143	999,143	
会議費						66,578	66,578	
旅費交通費						163,846	163,846	
通信運搬費						166,044	166,044	
印刷製本費						234,292	234,292	
減価償却費						320,000	320,000	
消耗品費						60,000	60,000	
修繕費						40,000	40,000	
光熱水料費						206,000	206,000	
管理費						44,000	44,000	
倉庫使用費						14,000	14,000	
保険料						20,000	20,000	
支払手数料						200,250	200,250	
租税公課						50,000	50,000	
慶弔費						950,000	950,000	
支払報酬						62,433	62,433	
雜費						5,166,586	5,166,586	
管理費計						3,110,323	3,110,323	
△ 24,663,591	876,617	2,233,706				5,166,586	32,940,500	36,040,000 △ 3,169,500
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外収益								
(1) 経営外収益								
経常外収益計								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
(2) 経営外費用								
経常外費用計								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								
△ 5,000,425	344,317	△ 289,906				54,411	1,716,014 △ 3,230,000	△ 3,160,000
2. 経常外増減額								

第1号議案 2020年度事業報告（案）

I. 総括

2020年度は、新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の対策に全世界が明け暮れた。感染者数、死者数が急拡大し、何十億人もの人々が生活や経済や文化活動などを制限された。災害、感染症の蔓延、戦争など、われわれは的確に予測したり思い通りの対策を講じたりすることはほぼ不可能である。科学の発達（ワクチンなど）はあるにしろ、起きてしまった事態に対して参考にし、なすべきことを読み取るには、過去に起こったこと（歴史）に依るところが大きい。感染症についてでは、約100年前のスペイン風邪や14世紀のペストなどである。

東京都診療放射線技師会も、感染拡大防止への対応として、上半期（4月～9月）の本会（地区開催含む）及び日本診療放射線技師会主催の講習会・勉強会等をすべて中止した。総会も、初めてとなる代議員による書面表決方式とせざるをえなかった。学術交流協定を結んでいるソウル特別市放射線士会との交流も中止した。会員・役員は、他の医療職能とともに地域医療、国民医療の最前線でこの疫病禍と戦い、それは今も続いている。

そのような状況であったが、下半期だけでフレッシャーズセミナーとの合同開催3回を含む17回のワンコインセミナーを開催するなど、関係役員、会員の皆さまのご理解に感謝申し上げる。2015年度から実施してきた業務範囲拡大に伴う統一講習会は本部開催ということで準備していたが、他地域も含めほとんど開催できなかつた。今後、タスクシフティングに伴う更なる業務拡大が提示されており、その際は現行の統一講習会修了者を優先して実施されることになる。また指定規則改定に伴う養成カリキュラム増設による更なる統一講習会も視野に入っている。

2021年11月12日（金）～14日（日）に東京ビッグサイトで開催する第37回日本診療放射線技師学術大会＋第28回東アジア学術交流大会（28thEACRT）および第23回アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会（23rdAACRT）の準備も、対面会議がほとんどできない状況の中、市川重司実行委員長を中心に、着々と前に進めている。現段階では、一部対面参加型、一部オンライン（ライブ配信＋オンデマンド方式）及びそれぞれの複合型でのハイブリッド開催とする計画であるが、経験のない方式や、先の見えない感染症対応状況の変化などの要素による糾余曲折が予想される。可能な限り、従来の学会発表や各種講演・セミナー等を開催し、その上で今後の社会に向けた新たな方法や可能性を探っていきたいと考えている。

年度末の3月11日には、東日本大震災から10年を迎えた。準備している学術大会は、奇しくもあの避難所サバイ活動を行った東京ビッグサイトが会場である。あの当時、何ができる何ができなかつたのか。われわれの職能の中にも、風化させてはいけないものがあることを改めて考えた。被災地は、日本は、未来は、新たな姿で大切なを取り戻さなければならない。

今回のコロナ禍についても、ウィズコロナの時期を凌ぎ、いずれアフターコロナの時代になるとはいえ、人類にとって、新たな社会・ルールを構築するチャンスと捉える考え方が必要である。

われわれ診療放射線技師は国民の皆さんとの信頼に応え、医療安全の確保、医療及び公衆衛生の向上に寄与すべく、さまざまな方策を展開しなければならない。安心・安全そして納得できる医療技術の提供を求められている。常に最先端の医療技術を学び、専門性と患者の価値観の統合に基づいた医療技術＝EBMを提供する必要がある。

冒頭で述べた通り、2020年度は各種認定技師、専門技師の育成、本部または各支部・地区主催の各種講演会、セミナー、勉強会を思い通りに開催することができなかつた。会員の皆さまには本当に申し訳なく思うが、引き続き業務範囲拡大の結果が国民医療のためによかったのか、チーム医療推進に寄与したのか、それがさらなる業務拡大につながるよう考えていく所存である。

国民の医療安全の点を見すえて、10年後、20年後、30年後のあるべき未来のためにいま何をすべきかが重要である。すぐに実現できなくても、いま取り組んでおかなければ、さらに遠い未来となる。われわれには、この職能をより良いもの、より必要とされ信頼され責任を果たせる職能にして次世代、将来に引き継ぐ使命がある。

本会事業・活動の推進に対し、多大なご理解をいただいたことに感謝申し上げるとともに、新年度も今まで以上に都民・国民・会員のために本会の事業を推進する所存であり、皆さま方のより一層のご支援とご協力をお願いする次第である。

II. 事業報告

1. 診療放射線技術の向上に関する調査・研究および指導に関する事業

1) 2020年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」

(1) 診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」(第101回日暮里塾ワンコインセミナー同時開催)

開催日時：2020年10月4日(日) 9時00分-17時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター (web開催)

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会、公益社団法人日本診療放射線技師会

講 師：エチケット・マナー講座・医療コミュニケーション

医療安全対策講座	東京女子医科大学病院	浅沼 雅康
感染対策講座	済生会中央病院	江田 哲男
被ばく低減	国際医療福祉大学	市川 重司
技師会活動紹介	公立昭和病院	圓城寺純至
	東京都診療放射線技師会	野口 幸作
	東京都診療放射線技師会	市川 篤志
胸部撮影（技術、装置、解剖）	日本大学板橋病院	比内 聖紀
気管支解剖	東京臨海病院	野口 幸作
CT装置の基礎と撮影技術	国際医療福祉大学	長谷川浩章
画像診断に必要な検査	国際医療福祉大学	市川 重司
入会案内	東京都診療放射線技師会	野口 幸作

参加人数：21名（会員2名、非会員13名、一般6名）

(2) 診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」(第104回日暮里塾ワンコインセミナー同時開催)

開催日時：2020年10月18日(日) 9時00分-17時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター (web開催)

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会、公益社団法人日本診療放射線技師会

講 師：エチケット・マナー講座・医療コミュニケーション

医療安全対策講座	国立がん研究センター中央病院	麻生 智彦
感染対策講座	練馬光が丘病院	白木 尚
被ばく低減	みたかクリニック	渡辺 靖志
技師会活動紹介	東京臨海病院	寺嶋 元一
	東京都診療放射線技師会	野口 幸作
	東京都診療放射線技師会	市川 重司
胸部撮影（技術、装置、解剖）	公立福生病院	野中 孝志
気管支解剖	東京臨海病院	野口 幸作
CT装置の基礎と撮影技術	東京医科大学病院	岡本 淳一
画像診断に必要な検査	公立福生病院	野中 孝志
入会案内	東京都診療放射線技師会	野口 幸作

参加人数：30名（非会員22名、一般8名）

(3) 診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」(第106回日暮里塾ワンコインセミナー同時開催)

開催日時：2020年11月1日(日) 9時00分-17時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター (web開催)

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会、公益社団法人日本診療放射線技師会

講 師：エチケット・マナー講座・医療コミュニケーション

医療安全対策講座	国立がん研究センター中央病院	麻生 智彦
感染対策講座	練馬光が丘病院	白木 尚
被ばく低減	みたかクリニック	渡辺 靖志
技師会活動紹介	みさと健和病院	徳間 信子
	東京都診療放射線技師会	野口 幸作
	東京都診療放射線技師会	市川 重司

胸部撮影（技術、装置、解剖）	公立福生病院	野中 孝志
気管支解剖	東京臨海病院	野口 幸作
CT装置の基礎と撮影技術	東京医科大学病院	岡本 淳一
画像診断に必要な検査	国際医療福祉大学	市川 重司
入会案内	東京都診療放射線技師会	野口 幸作

参加人数：30名（非会員24名、学生6名）

2) 日暮里塾ワンコインセミナー

(1) 第101回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシャーズセミナー同時開催）

開催日時：2020年10月4日（日）9時00分－17時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

講 師：2020年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」に記載

参加人数：21名（会員2名、非会員13名、一般6名）

(2) 第102回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2020年10月7日（水）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テ マ：「造影剤の副作用とその対策」

講 師：エーザイ株式会社

村上 聰

参加人数：21名（会員21名）

(3) 第103回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2020年10月14日（水）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テ マ：「インジェクター管理」

講 師：株式会社根本杏林堂

田中 恭子

参加人数：32名（会員30名、非会員2名）

(4) 第104回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシャーズセミナー同時開催）

開催日時：2020年10月18日（日）9時00分－17時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

講 師：2020年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」に記載

参加人数：30名（非会員22名、一般8名）

(5) 第105回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2020年10月28日（水）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テ マ：「ガラスバッジ構造・管理」

講 師：株式会社千代田テクノル

古谷 一隆

参加人数：33名（会員30名、非会員3名）

(6) 第106回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシャーズセミナー同時開催）

開催日時：2020年11月1日（日）9時00分－17時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

講 師：2020年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」に記載

参加人数：30名（非会員24名、学生6名）

(7) 第107回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2020年11月4日（水）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テ マ：「眼の水晶体被ばく限度見直しについて」

講 師：株式会社千代田テクノル

古谷 一隆

参加人数：28名（会員28名）

(8) 第108回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2020年11月11日（水）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テークマ：「バリウムの基本特性」

講 師：堀井薬品工業株式会社

飯山 雅巳

参加人数：23名（会員20名、非会員3名）

(9) 第109回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2020年11月25日（水）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テークマ：「X線防護用具の検査記録管理ソフト羽衣の見張り番」

講 師：株式会社マエダ

塙 貴之

参加人数：24名（会員20名、非会員4名）

(10) 第110回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2020年12月2日（水）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テークマ：「骨シンチグラフィ」

講 師：日本メジフィジックス株式会社

郡司 佑馬

参加人数：23名（会員21名、非会員2名）

(11) 第111回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2020年12月9日（水）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テークマ：「SYNAPSE VINCENT 最新技術のご紹介」

講 師：富士フィルムメディカル株式会社

峯岸 舞子

参加人数：42名（会員39名、非会員3名）

(12) 第112回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2021年2月3日（水）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テークマ：「グリッドの理解と最新技術」

講 師：株式会社三田屋製作所

横内 悟朗

参加人数：42名（会員37名、非会員5名）

(13) 第113回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2021年2月18日（木）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テークマ：「骨密度測定の理解と最新技術」

講 師：東洋メディック株式会社

篠原 健太

参加人数：55名（会員50名、非会員5名）

(14) 第114回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2021年3月3日（水）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テークマ：「マンモグラフィシステムの最新情報」

講 師：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

廣瀬 聖史

参加人数：24名（会員21名、非会員3名）

(15) 第115回日暮里塾ワンコインセミナー&2020年度第5地区研修会

開催日時：2021年3月5日（金）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テークマ：「東京医科歯科大学コロナ外来診療センターでの取り組み

－感染対策を施したCOVID-19専用CT検査室の導入に関して－」

講 師：東京医科歯科大学医学部附属病院

羽田 紘人

参加人数：51名（会員43名、非会員5名、他職種3名）

(16) 第116回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2021年3月18日（木）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テークマ：「モニターの品質管理」

講 師：EIZO株式会社

橋本 憲幸

参加人数：32名（会員29名、非会員3名）

(17) 第117回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2021年3月24日（水）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テ マ：「一般撮影の画像処理」

講 師：国際医療福祉大学

市川 重司

参加人数：61名（会員55名、非会員6名）

3) 地区研修会

(1) 第12地区研修会

開催日時：2021年2月19日（金）19時00分－20時00分

開催場所：東大和病院（web開催）

テ マ：「やってますか？ CTの日常点検－基礎から物理評価まで－」

講 師：東洋メディック株式会社

黒田 武弘

参加人数：76名（会員58名、非会員18名）

(2) 第115回日暮里塾ワンコインセミナー&2020年度第5地区研修会

開催日時：2021年3月5日（金）19時00分－19時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テ マ：「東京医科歯科大学コロナ外来診療センターでの取り組み

－感染対策を施したCOVID-19専用CT検査室の導入に関して－」

講 師：東京医科歯科大学医学部附属病院

羽田 紘人

参加人数：51名（会員43名、非会員5名、他職種3名）

4) 特別委員会研修会およびサーベイメータ確認校正

(1) 2020年度 SR推進委員会研修会

開催日時：2021年3月6日（土）14時00分－17時00分

2021年3月14日（日）9時00分－12時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（web開催）

テ マ：「緊急被ばく医療研修会－3.11を風化させない－」

講 師：SR推進委員会委員

武田 聰司

SR推進委員会委員

福原かほる

SR推進委員会委員

福原 貴之

参加人数：19名（会員18名、非会員1名、3月6日11名、3月14日8名）

5) ボランティア活動（地球環境保全活動）

(1) 中央区クリーンデー（中央区内一斉清掃活動）

開催日時：2020年5月24日（日）9時00分－10時30分

活動場所：中央区保健所周辺

来場者：0名（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止）

2. 放射線医療並びに放射線障害防止の普及啓発に関する事業

各健康フェスティバルに参加出展

(1) ピンクリボンウォーク2020

日 時：2020年4月5日（日）9時00分－14時00分

会 場：豊洲公園

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来 場 者：0名（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止）

(2) 看護フェスタ2020

日 時：2020年5月16日（土）12時00分－16時00分

会 場：新宿駅西口広場イベントコーナー

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来 場 者：0名（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためweb開催との連絡を受けたが、今回は不参加）

(3) 中央区健康福祉まつり2020

日 時：2020年10月25日（日）10時00分－15時00分

会 場：中央区保健所

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来 場 者：0名（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止）

(4) 2020年度練馬区健康フェスティバル

日 時：2020年10月

会 場：としまえん

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来 場 者：0名（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止）

(5) OTAふれあいフェスタ2020

日 時：2020年11月7日（土）－11月8日（日）10時00分－16時00分

会 場：ボートレース平和島

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動・無料骨密度測定

来 場 者：0名（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止）

(6) 第36回東村山市民健康のつどい

日 時：2020年11月14日（土）－11月15日（日）9時30分－16時00分

会 場：東村山市いきいきプラザ

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来 場 者：0名（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止）

3. 放射線機器および資材の改良に関する事業

各種学会や研修会に協力し、医用放射線機器の改良に努力し、もって都民に保健衛生向上に寄与した。

4. 関連団体との連携協調に関する事業

本会では関連機器団体との懇親と調和を目的として、“新春のつどい”を毎年開催していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止とした。

また、公益社団法人日本診療放射線技師会との連携強調を目的とした業務拡大に伴う統一講習会、基礎技術講習「一般撮影」を例年開催していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止とした。

5. 図書印刷物の刊行物に関する事業

放射線技術関連学術雑誌「東京放射線」（月刊）を発行し、診療放射線技師・エックス線技師へ有償にて配布、放射線技術・学術の向上ならびに職業倫理の高揚を図った。また、全国の診療放射線技師養成校・放射線関連機関・団体および国立国会図書館ならびに放射線技師教育関係、各都道府県技師会に寄贈した。

誌名「東京放射線」月刊 昭和37年12月13日第三種郵便物認可

発行状況	ページ数	発行年月日
第67巻 第4号（通巻782号）	32	2020.4.1
	52	5.12
	28	6.1
	32	8.1
	40	9.1
	32	10.1
	32	11.1
	32	12.1
	36	2021.1.1
	40	2.1
第68巻 第1号（通巻790号）	40	3.1

主な掲載記事

- 1) 卷頭言..... 11回
- 2) 東放技ニュース..... 12回
- 3) 定期総会議事録..... 1回
- 4) 誌上講座 「消化管造影検査」..... 8回
- 5) 学術奨励賞報告..... 2回
- 6) 学術研修会・きめこまかな生涯教育に関する記事..... 5回
- 7) 東京都診療放射線技師会行事に関する記事..... 1回
- 8) 支部・地区活動に関する記事..... 3回
- 9) 表彰者に関する報告..... 2回
- 10) 調査アンケートに関する報告..... 1回
- 11) パイプライン..... 20回

その他、会員からの寄稿文など多数掲載

主な贈呈先

東京都総務局行政指導課、東京都衛生局医務部医務課、東京都郵政局郵政部事業課第二業務課、国立国会図書館、東京都立大学図書館、東京歯科大学図書館、慶應大学医学情報センター、駒澤大学図書館、株式会社アンダーライン、日本化学生物学情報センター、公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人日本放射線技術学会、各道府県放射線技師会、全国診療放射線技師養成機関など

6. その他、法人の目的達成に必要な事業

- 1) 本会活動の目標スローガンに基づく事業
「チーム医療を推進し、国民及び世界に貢献する診療放射線技師の育成」
以上、スローガン達成のため特別委員会を設け活動した。

III. 活動報告

1. 会長・副会長・専門部委員会

【2020年4月】

- 2日（木）：第1回理事会（メール会議）
4日（土）：渉外事務作業
5日（日）：ホームページ更新（事業計画部分）
7日（火）：施設訪問（東京大学病院、東京臨海病院）
8日（水）：渉外事務作業
9日（木）：庶務事務作業／渉外事務作業
10日（金）：庶務事務作業／第3回選挙管理委員会／ホームページ更新（トップページ掲載）
15日（水）：第1回五役会（メール会議）／新ホームページ打ち合わせ
16日（木）：2021学術大会企画会議（JART事務所）／経理事務作業／ホームページ更新（トップページ掲載）
18日（土）：2019年度期末監査準備／2020年5月号初校
20日（月）：庶務事務作業／70周年延期通知発送作業
21日（火）：2019年度期末監査／2020年5月号再校
22日（水）：学術教育メール会議
23日（木）：Zoom会議リハーサル
24日（金）：2020年5月号青焼き／第1回情報委員会（メール会議）
25日（土）：Zoom会議リハーサル／JART第1回理事会（web開催）／日本診療放射線技師連盟第2回理事会（web開催）
27日（月）：庶務事務作業
28日（火）：庶務事務作業／70周年延期通知発送作業
30日（木）：第1回専門部委員会（web開催）

【2020年5月】

- 1日（金）：庶務事務作業
4日（月）：庶務事務作業
6日（水）：庶務事務作業
7日（木）：第2回理事会（メール会議）／庶務事務作業
8日（金）：庶務事務作業／2021学術大会ポスター制作作業
11日（月）：庶務事務作業／総会資料発送準備／2020年6月号初校
12日（火）：庶務事務作業／総会資料発送準備／学術教育委員会（メール会議）
13日（水）：庶務事務作業／総会資料発送準備
14日（木）：庶務事務作業／総会資料発送準備／第98回日暮里塾ワンコインセミナー中止
15日（金）：JART運営会議幹事会指名出席（web開催）／JART第81回総会TART代議員大会
16日（土）：JART運営会議幹事会指名出席（web開催）／JART第81回総会TART代議員大会／経理事務作業／ホームページ更新
17日（日）：JART運営会議幹事会指名出席（web開

催）／JART第81回総会TART代議員大会／ホームページ更新

- 18日（月）：JART運営会議幹事会指名出席（web開催）／JART第81回総会TART代議員大会／庶務事務作業／2020年6月号青焼き／新ホームページ打ち合わせ
19日（火）：JART運営会議幹事会指名出席（web開催）／JART第81回総会TART代議員大会／庶務事務作業
20日（水）：JART運営会議幹事会指名出席（web開催）→会場にて出席／JART第81回総会TART代議員大会／第2回五役会（web開催）／庶務事務作業／総会運営委員会準備作業
21日（木）：JART運営会議幹事会指名出席（web開催）／JART第81回総会TART代議員大会
22日（金）：JART運営会議幹事会指名出席（web開催）／JART第81回総会TART代議員大会
23日（土）：経理事務作業／第1回編集委員会（web開催）
24日（日）：ホームページ更新
25日（月）：庶務事務作業／総会運営委員会準備作業／渉外事務作業
26日（火）：総会運営委員会／2021学術大会企画会議／経理事務作業／庶務事務作業
27日（水）：JART運営会議幹事会指名出席（web開催）／Zoom会議環境設定のため野田監事事務所訪問
28日（木）：第2回専門部委員会（web開催）
29日（金）：JART運営会議幹事会指名出席（web開催）
【2020年6月】
1日（月）：JART第2回臨時理事会（web開催）／庶務事務作業／ホームページ トップ画面変更
3日（水）：経理事務作業／庶務事務作業
4日（木）：第3回理事会（web開催）
5日（金）：第2回情報委員会
6日（土）：JART第81回定時総会（書面表決及びweb開催）／JART第3回理事会（web開催）
8日（月）：庶務事務作業
9日（火）：第1回厚生調査委員会／新ホームページ打ち合わせ
10日（水）：庶務事務作業
16日（火）：経理事務作業
17日（水）：第3回五役会（web開催）／総会運営委員会／選挙管理委員会／新ホームページ打ち合わせ
18日（木）：SR推進委員会 web会議事前通信テスト
19日（金）：四谷会計事務所と打ち合わせ
20日（土）：JART運営幹事会議（web開催）／2021

学術大会企画会議（web開催）／JART
引継ぎ式（web開催）／庶務事務作業／
渉外事務作業
21日（日）：第71回定期総会（書面表決）／第4回理事会（web開催）
22日（月）：経理事務作業／ホームページ更新 新役員掲載
23日（火）：庶務事務作業
24日（水）：第1回教育委員会（学術委員会合同）
25日（木）：第3回専門部委員会（web開催）
【2020年7月】
2日（木）：第5回理事会（web開催）／HP掲載作業
【お知らせ】紫外線を用いた防護具浄化装置の無償提供について
4日（土）：JART第4回理事会（web開催）／日本診療放射線技師連盟理事会（web開催）／
経理事務作業／2020年7・8月合併号初校
6日（月）：庶務事務作業
8日（水）：第1回SR推進委員会（web開催）
9日（木）：庶務事務作業／渉外事務作業／第3回情報委員会
10日（金）：渉外事務作業（東京都福祉保健局訪問）
11日（土）：庶務事務作業
13日（月）：庶務事務作業／HP掲載作業 バナー 日本の診断参考レベル2020年版作成
14日（火）：学術委員会／庶務事務作業／教育委員会（学術と合同で開催）
15日（水）：第4回五役会（web開催）／2020年7・8月合併号青焼き
16日（木）：庶務事務作業／第1回渉外委員会
17日（金）：第10地区澤田委員長からの相談対応／庶務事務作業
18日（土）：渉外事務作業／SR推進委員会会務（事務所）
19日（日）：渉外事務作業
20日（月）：庶務事務作業
22日（水）：2021学術大会関連プレゼンテーション（日本旅行）
23日（木）：日本医療科学大学にて講義（webにてlive配信）
26日（日）：庶務事務作業
27日（月）：城西学園評議員会（web開催）／庶務事務作業
28日（火）：庶務事務作業
29日（水）：経理事務作業
30日（木）：第4回専門部委員会（web開催）／日本診療放射線技師連盟会議→会場に出席
【2020年8月】
3日（月）：日暮里塾ワンコインセミナー打ち合わせ（業者）

4日（火）：庶務事務作業
5日（水）：JART読影の補助分科会（web開催）
6日（木）：庶務事務作業
7日（金）：第2回SR推進委員会（web開催）
8日（土）：経理事務作業
10日（月）：2020年9月号初校
11日（火）：庶務事務作業／2021学術大会打ち合わせ（岩井実行委員）
13日（木）：庶務事務作業
14日（金）：第4回情報委員会／経理事務作業
17日（月）：庶務事務作業／2020年9月号青焼き
18日（火）：庶務事務作業
20日（木）：学術教育委員会／教育委員会（学術委員会合同）／日本診療放射線技師連盟引継ぎ／庶務事務作業
22日（土）：経理事務作業／渉外事務作業
23日（日）：渉外事務作業
25日（火）：庶務作業／SR推進委員会会務
26日（水）：第5回専門部委員会（web開催）／経理事務作業
27日（木）：令和2年度医療従事者ネットワーク会議（都庁）／第5回情報委員会（web開催）
31日（月）：日本診療放射線技師連盟 根本匠議員シンポジウム
【2020年9月】
1日（火）：庶務事務作業／渉外事務作業
3日（木）：第6回理事会（web開催）
4日（金）：経理事務作業
5日（土）：庶務事務作業
7日（月）：2020年10月号初校
8日（火）：厚生調査委員会（web開催）
9日（水）：庶務事務作業
10日（木）：2021学術大会関連プレゼンテーション（日本旅行）+打ち合わせ
11日（金）：渉外事務作業
12日（土）：庶務事務作業／渉外事務作業
13日（日）：渉外事務作業
14日（月）：庶務事務作業／2020年10月号青焼き
15日（火）：庶務事務作業
16日（水）：表彰委員会／第5回五役会／第1回表彰委員会・第2回渉外委員会／第3回SR推進委員会（web開催）
17日（木）：庶務事務作業／学術・教育委員会／渉外事務作業／第3回学術教育合同委員会
18日（金）：経理事務作業／渉外事務作業
19日（土）：庶務事務作業／教育委員会
22日（火）：庶務事務作業／渉外事務作業／事務所作業（郵送）
23日（水）：庶務事務作業
24日（木）：第6回専門部委員会（web開催）／関東甲

信越役員会Zoomテスト

- 25日（金）：第6回情報委員会
- 27日（日）：関東甲信越役員会（web開催）
- 29日（火）：厚生調査委員会（web開催）
- 【2020年10月】
- 1日（木）：第7回理事会（web開催）／2021学術大会打ち合わせ
- 2日（金）：涉外事務作業
- 3日（土）：JART第6回理事会（web開催）
- 4日（日）：フレッシャーズセミナー①+第101回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）
- 5日（月）：連盟関連会合出席／2020年11月号初校
- 6日（火）：JART「読影の補助分科会」web会議／経理事務作業／庶務事務作業
- 7日（水）：第102回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）／庶務事務作業
- 8日（木）：第1回総務委員会／経理事務作業
- 9日（金）：第9地区委員会（web開催）
- 10日（土）：涉外事務作業
- 11日（日）：涉外事務作業
- 12日（月）：2020年11月号青焼き
- 13日（火）：2021学術大会打ち合わせ
- 14日（水）：第103回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）／庶務事務作業／涉外事務作業／本年度調査アンケート作成業務
- 15日（木）：涉外事務作業
- 16日（金）：中間監査準備
- 17日（土）：中間監査準備
- 18日（日）：フレッシャーズセミナー②+第104回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）
- 19日（月）：中間監査準備
- 20日（火）：2020年度中間監査／第6回五役会／涉外事務作業
- 21日（水）：2021学術大会、JART-TART合同会議（web開催）／第4回SR推進委員会（web開催）
- 22日（木）：2021年新春座談会収録
- 24日（土）：庶務事務作業
- 26日（月）：庶務事務作業／第7回情報委員会
- 27日（火）：庶務事務作業
- 28日（水）：第105回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）
- 29日（木）：第7回専門部委員会（web開催）／2021学術大会打ち合わせ（web開催）
- 30日（金）：第108回日暮里塾ワンコインセミナー打ち合わせ
- 【2020年11月】
- 1日（日）：フレッシャーズセミナー③+第106回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）
- 2日（月）：JART演題登録システム会議

- 4日（水）：連盟会議（web開催）／第107回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）
- 5日（木）：第8回理事会（web開催）
- 9日（月）：庶務事務作業／2020年12月号初校校正
- 10日（火）：学会サポート会社プレゼン①（web開催）／経理事務作業／第2回編集委員会（web開催）／第5回SR推進委員会（web開催）
- 11日（水）：第108回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）／学術教育委員会
- 12日（木）：畦元政経フォーラム／経理事務作業
- 13日（金）：日暮里塾ワンコインセミナー打ち合わせ
- 14日（土）：庶務事務作業
- 16日（月）：2020年12月号青焼き校正／第6回SR推進委員会（web開催）
- 17日（火）：2021学術大会、JART-TART合同会議（web）
- 18日（水）：第7回五役会（web開催）／学会サポート会社プレゼン②（web開催）
- 19日（木）：学会サポート会社プレゼン③（web開催）
- 21日（土）：庶務事務作業
- 22日（日）：業務拡大統一講習会（本部開催）／庶務事務作業
- 23日（月）：庶務事務作業
- 25日（水）：第109回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）／2021学術大会打ち合わせ
- 26日（木）：第8回専門部委員会（web開催）
- 28日（土）：JART分科会合同会議（web開催）／庶務事務作業
- 【2020年12月】
- 2日（水）：第110回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）／2021学術大会打ち合わせ／庶務事務作業／SR推進委員会会務（事務所）
- 3日（木）：第9回理事会（web開催）
- 4日（金）：経理事務作業
- 5日（土）：涉外事務作業
- 6日（日）：第3回涉外委員会（メール会議）
- 7日（月）：庶務事務作業／2021学術大会打ち合わせ
- 8日（火）：第3回編集委員会（web開催）／第7回SR推進委員会（web開催）
- 9日（水）：JART・読影の補助分科会会議（web開催）／第111回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）／2021学術大会打ち合わせ（web開催）
- 10日（木）：庶務事務作業／4月分日暮里塾ワンコインセミナー打ち合わせ／2021年1月号初校校正
- 11日（金）：JART第7回理事会（web開催）
- 12日（土）：JART教育委員幹事会議（web開催）／庶務事務作業
- 13日（日）：畦元将吾衆議院議員と懇談／SR推進委

員会会務（武藏野徳洲会病院）

- 14日（月）：庶務事務作業／2021年1月号青焼き校正
15日（火）：定款諸規程等検討委員会（web開催）
16日（水）：第8回五役会（web開催）→会場に出席／2021学術大会実行委員会（web開催）
17日（木）：庶務事務作業／第6回学術教育合同委員会／第8回情報委員会（web開催）
18日（金）：4月分日暮里塾ワンコインセミナー打ち合わせ
19日（土）：2021学術大会（サポート会社プレゼン）／第4回編集委員会（web開催）
20日（日）：涉外事務作業
22日（火）：経理事務作業／庶務事務作業
23日（水）：2021学術大会打ち合わせ／庶務事務作業
24日（木）：第9回専門部委員会（web開催）／2021学術大会打ち合わせ（web開催）
28日（月）：事務所納め／庶務事務作業

【2021年1月】

- 4日（月）：事務所開き／庶務事務作業
7日（木）：第10回理事会（web開催）
8日（金）：経理事務作業
9日（土）：涉外事務作業
12日（火）：第4回涉外委員会（メール会議）／2021年2月号初校校正
13日（水）：第4回涉外委員会（メール会議）／第5回編集委員会（web開催）
14日（木）：令和3年第1回日本放射線技師連盟 役員会議（web開催）／第4回涉外委員会（メール会議）
15日（金）：南関東地域FRT会議（web開催）／庶務事務作業
18日（月）：第118回日暮里塾ワンコインセミナー打ち合わせ／2021年2月号青焼き校正
19日（火）：庶務事務作業／第8回SR推進委員会（web開催）
20日（水）：第9回五役会／2021学術大会打ち合わせ（日本旅行）
21日（木）：経理事務作業／庶務事務作業
22日（金）：SR推進委員会会務（事務所）
23日（土）：庶務事務作業
24日（日）：涉外事務作業
25日（月）：2021学術大会、JART-TART合同会議（web開催）
26日（火）：第9回情報委員会
27日（水）：庶務事務作業
28日（木）：第10回専門部委員会（web開催）／2021学術大会打ち合わせ（web開催）→会場に出席
30日（土）：全国会長会議（web開催）／日本放射線技師連盟企画（岸田文雄代議士ご挨拶、

畦元将吾代議士活動報告、芳土戸治義連盟理事長ご挨拶）（web開催）

【2021年2月】

- 3日（水）：第112回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）／庶務事務作業
4日（木）：第11回理事会（web開催）
6日（土）：庶務事務作業
8日（月）：南関東地域FRT会議（web開催）／庶務事務作業／2021年3月号初校校正
9日（火）：読影の補助分科会会議（web開催）／2021学術大会打ち合わせ（日本旅行・web開催）／経理事務作業／庶務事務作業
10日（水）：JART第8回臨時総会（web開催）／経理事務作業／庶務事務作業／第6回編集委員会（web開催）
11日（木）：庶務事務作業
12日（金）：庶務事務作業
15日（月）：2021年3月号青焼き校正
16日（火）：臨床実習指導教員分科会会議（web開催）／日本診療放射線連盟第一回畦元将吾先生活動報告会（web開催）／経理事務作業／庶務事務作業／涉外事務作業
17日（水）：第10回五役会（web開催）／2021学術大会実行委員会（web開催）→会場に出席／第9回SR推進委員会（web開催）
18日（木）：第113回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）／庶務事務作業／学術教育合同委員会／第10回情報委員会
19日（金）：第12地区研修会（web開催）／庶務事務作業
20日（土）：庶務事務作業／涉外事務作業
24日（水）：庶務事務作業
25日（木）：第11回専門部委員会（web開催）／2021学術大会打ち合わせ（web開催）
27日（土）：JART第9回理事会（web開催）／日本診療放射線連盟理事会（web開催）
- ## 【2021年3月】
- 1日（月）：第5地区・学術合同委員会（web開催）
2日（火）：庶務事務作業
3日（水）：第114回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）／庶務事務作業
4日（木）：第12回理事会（web開催）
5日（金）：第5地区研修会+第115回日暮里塾ワンコインセミナー合同（web開催）／第5回涉外委員会（web参加）／SR推進委員会会務（事務所）
6日（土）：2020年度SR推進委員会研修会（web開催）
8日（月）：庶務事務作業／学術教育合同委員会／2021年4月号初校校正
9日（火）：経理事務作業

10日（水）：JART読影の補助分科会会議（web開催）
／庶務事務作業／第7回編集委員会（web開催）
11日（木）：経理事務作業
13日（土）：庶務事務作業
14日（日）：2020年度SR推進委員会研修会（web開催）
／JART第82回臨時総会（web開催）／第10回臨時理事会出席（web開催）
15日（月）：庶務事務作業／涉外事務作業／第123回日暮里塾ワンコインセミナー打ち合わせ（予行練習）／2021年4月号青焼き校正
16日（火）：東京電子専門学校卒業式（卒業生とともに過ごす音楽会）音楽会／庶務事務作業
17日（水）：第2回表彰委員会（web開催）／第11回五役会（web開催）
18日（木）：第116回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）
20日（土）：涉外事務作業
22日（月）：事務局職員雇用契約更改調印／庶務事務作業
23日（火）：経理事務作業／庶務事務作業
24日（水）：第117回日暮里塾ワンコインセミナー（web開催）／第11回情報委員会（web開催）
25日（木）：第12回専門部委員会（web開催）
29日（月）：JART-TART合同会議（web開催）

2. 各地区共通活動

総会・研修会・生涯教育・学術大会・スポーツ大会などの東放技主催事業への協力。会員増員への啓発活動、会員名簿のメンテナンス、東放技会と会員間の案内活動などとその活動報告

3. 地区活動報告

【第1地区】

◇地区委員会開催9回（内メール会議9回）
◇城東支部研修会 開催なし
◇中央区健康福祉まつり2020
2020年10月25日（日）
(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止)

◇地区研修会 開催なし

【第2地区】

◇地区委員会開催8回（内メール会議8回）
◇城東支部研修会 開催なし
◇中央区健康福祉まつり2020
2020年10月25日（日）
(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止)

◇地区研修会 開催なし

◇クリーンデー（中央区内一斉清掃日）

2020年5月24日（日）

参加人数：0名（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止）

【第3地区】

◇地区委員会開催11回
◇城西支部研修会 開催なし
◇地区研修会 開催なし

【第4地区】

◇地区委員会開催10回（内メール会議3回）
◇城南支部研修会 開催なし
◇地区研修会 開催なし
◇OTAふれあいフェスタ2020

2020年11月7日（土）-8日（日）

参加人数：0名（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止）

【第5地区】

◇地区委員会開催11回（内メール会議5回）
◇城北支部研修会 開催なし
◇地区研修会 2021年3月5日（金）
参加人数：会員43名、非会員5名、他職種3名

【第6地区】

◇地区委員会開催6回（内メール会議3回）
◇城北支部研修会 開催なし
◇地区研修会 開催なし

【第7地区】

◇地区委員会開催7回（内メール会議7回）
◇城東支部研修会 開催なし
◇中央区健康福祉まつり2020
2020年10月25日（日）
(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止)

◇地区研修会 開催なし

【第8地区】

◇地区委員会開催11回（内メール会議11回）
◇城南支部研修会 開催なし
◇地区研修会 開催なし
◇OTAふれあいフェスタ2020
2020年11月7日（土）-8日（日）
参加人数：0名（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止）

【第9地区】

◇地区委員会開催10回（内メール会議4回）
◇城西支部研修会 開催なし
◇地区研修会 開催なし

【第10地区】

◇地区委員会開催8回（内メール会議8回）
◇城西支部研修会 開催なし
◇地区研修会 開催なし

【第11地区】

◇地区委員会開催7回（内メール会議7回）

◇城南支部研修会 開催なし
◇地区研修会 開催なし
◇OTAふれあいフェスタ2020
2020年11月7日（土）-8日（日）
参加人数：0名（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止）

【第12地区】

◇地区委員会開催6回
◇多摩支部研修会 開催なし
◇地区研修会 2021年2月19日（金）
参加人数：会員58名、非会員18名

【第13地区】

◇地区委員会開催5回（内メール会議2回）

◇多摩支部研修会 開催なし
◇地区研修会 開催なし

【第14地区】

◇地区委員会開催11回（内メール会議11回）

◇城東支部研修会 開催なし
◇中央区健康福祉まつり2020
2020年10月25日（日）

（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止）

◇地区研修会 開催なし

【第15地区】

◇地区委員会開催8回（内メール会議6回）

◇城南支部研修会 開催なし
◇地区研修会 開催なし
◇OTAふれあいフェスタ2020
2020年11月7日（土）-8日（日）

参加人数：0名（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止）

【第16地区】

◇地区委員会開催9回（内メール会議3回）

◇城北支部研修会 開催なし
◇地区研修会 開催なし

4. 支部活動報告

いずれの支部も開催なし

5. 特別委員会活動報告

【表彰委員会】

◇主な活動内容

- 1) 東京都功労者表彰候補者推薦
- 2) 叙勲候補者推薦
- 3) 功勞賞候補者推薦

◇委員会

- 第1回委員会 2020年9月16日（水）
第2回委員会 2021年3月17日（水）

【定款諸規程等検討委員会】

◇主な活動内容

- 1) 表彰規程改正
- 2) 総会資料作成

◇委員会

- 第1回委員会 2020年12月15日（火）

【SR推進委員会（旧災害対策委員会）】

◇主な活動内容

- 1) SR推進委員会研修会「緊急被ばく医療研修会」
参加人数：会員19名

◇委員会

- 第1回委員会 2020年7月8日（水）
第2回委員会 2020年8月7日（金）
第3回委員会 2020年9月16日（水）
第4回委員会 2020年10月21日（水）
第5回委員会 2020年11月10日（火）
第6回委員会 2020年11月16日（月）
第7回委員会 2020年12月8日（火）
第8回委員会 2021年1月19日（火）
第9回委員会 2021年2月17日（水）

【国際委員会】

◇主な活動内容

- 1) SRTA学術大会への派遣演題1演題
2021年3月18日（木）-21日（日）

【創立70周年記念式典実行委員会】

◇主な活動内容

- 1) 記念誌発行の準備

IV. 活動報告 (庶務概要)

1. 2020年度会員数

2020年度末

	会員数	増	減	差引
正会員	2239	112	189	-77

2. 会議の回数

総会1回、理事会12回、専門部委員会12回

3. 主な発行資料および文章に関する事項

- (1) 定期総会開催について
- (2) 学術講演会など講師依頼について
- (3) 広告掲載のお願いについて
- (4) 表彰候補者の推薦について
- (5) 入会案内について

4. 2020年度物故者に関する件 (敬称略)

物故会員は次の方です。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

小川 互

5. 叙勲などに関する事項 (敬称略)

【叙勲 (旭日単光章)】

葛西 一隆 元東京都診療放射線技師会副会長

【東京都功労者表彰 (労働精励)】

白木 尚 練馬光が丘病院

【東京都知事感謝状】

工藤 年男 春日部市立医療センター
野口 幸作 東京臨海病院
江田 哲男 東京都済生会中央病院
白木 尚 練馬光が丘病院
浅沼 雅康 東京女子医科大学病院
関 真一 立正佼成会附属佼成病院

【東京都福祉保健局長感謝状】

石田 秀樹 昭和大学藤が丘病院
千葉 利昭 東邦大学医療センター大橋病院
原子 満 帝京大学医学部附属溝口病院

藤田 賢一	永寿総合病院
平瀬 繁男	東京医科大学病院
安宅 里美	本多病院
齊藤 謙一	東京通信病院
川崎 政士	大聖病院
高坂 知靖	佐々総合病院

【功労賞 (勤続20年表彰)】

第1地区 保川 裕二	済生会川口総合病院
第3地区 飯島 茂樹	JCHO東京新宿メディカルセンター
第6地区 河合 繁	中央医療技術専門学校
第13地区 宮本 貴志	多摩南部地域病院
第13地区 崎浜 秀幸	百草の森ふれあいクリニック

【小野賞】

学術教育委員会 野中 孝志	公立福生病院
広報委員会 桜澤 路子	
第2地区 粟屋 浩介	永寿総合病院
第3地区 松本 亘	東京医科大学病院
第6地区 片岡 剛	頭とからだのクリニックかねなか脳神経外科
第13地区 崎浜 秀幸	百草の森ふれあいクリニック
第15地区 川崎 獨太	昭和大学藤が丘病院

【学術奨励賞】

吉村 良 公立昭和病院
「脊椎圧迫骨折に対する腰椎単純X線動態撮影の評価」

【新人奨励賞】

藤田 佳名子 東邦大学医療センター大森病院
「副鼻腔・顔面骨領域における局所被ばく低減機構を用いた低管電圧撮影の検討」

稻葉 涼真 昭和大学病院

「MRI画像から求めた股関節周囲の筋肉量と骨密度の関係について」

城尾 俊 公立福生病院

「乳幼児股関節の性腺防護至適線量の検討－低線量化を目指して－」

第2号議案 2020年度決算報告（案）

貸 借 対 照 表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	31,542,974	25,666,889	5,876,085
流動資産合計	31,542,974	25,666,889	5,876,085
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産			
建物	25,932,830	26,606,410	△ 673,580
土地	32,749,000	32,749,000	0
特定資産合計	58,681,830	59,355,410	△ 673,580
(3) その他固定資産			
建物附属設備	710,350	908,103	△ 197,753
什器備品	659,841	998,836	△ 338,995
電話加入権	10,300	10,300	0
ソフトウェア	354,240	457,920	△ 103,680
その他固定資産合計	1,734,731	2,375,159	△ 640,428
固定資産合計	60,416,561	61,730,569	△ 1,314,008
資産合計	91,959,535	87,397,458	4,562,077
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	7,803	52,707	△ 44,904
預 り 金	6,870	5,920	950
流動負債合計	14,673	58,627	△ 43,954
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	14,673	58,627	△ 43,954
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄 付 金	12,895,583	12,895,583	0
指定正味財産合計	12,895,583	12,895,583	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(12,895,583)	(12,895,583)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	79,049,279	74,443,248	4,606,031
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	(45,786,247)	(46,459,827)	673,580
負債及び正味財産合計	91,944,862	87,338,831	4,606,031
	91,959,535	87,397,458	4,562,077

(注) 附属明細書に記載すべき「基本財産及び特定資産の明細」は、財務諸表に対する注記の「2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」の記載により、作成を省略している。

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
正会員受取会費	24,612,000	22,679,000	1,933,000
賛助会員受取会費	97,000	97,000	0
② 事業収益			
研修会事業収益	0	4,171,655	△ 4,171,655
親睦会事業収益	0	2,636,000	△ 2,636,000
③ 受取寄付金	200,000	0	200,000
④ 受取補助金	0	3,240,000	△ 3,240,000
⑤ 雜収益			
受取利息	376	652	△ 276
広告収益	1,650,320	11,105,562	△ 9,455,242
雑収益	475,266	675,290	△ 200,024
経常収益計	27,034,962	44,605,159	△ 17,570,197
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	1,149,382	1,128,128	21,254
福利厚生費	179,910	180,064	△ 154
会議費	1,014,740	14,092,414	△ 13,077,674
旅費交通費	157,173	1,041,776	△ 884,603
通信運搬費	2,181,689	2,186,909	△ 5,220
減価償却費	1,084,215	1,028,716	55,499
消耗品費	451,480	868,506	△ 417,026
修繕費	234,240	214,720	19,520
印刷製本費	7,866,350	9,135,163	△ 1,268,813
光熱水料費	101,911	124,776	△ 22,865
管理費	820,704	820,704	0
倉庫使用費	169,344	188,864	△ 19,520
保険料	21,338	45,593	△ 24,255
支払手数料	114,744	108,007	6,737
租税公課	239,094	237,429	1,665
慶弔費	0	180,720	△ 180,720
広報関連費	2,413,287	662,962	1,750,325
研究助成費	60,000	130,000	△ 70,000
原稿料	133,644	44,548	89,096
諸謝金	147,569	700,961	△ 553,392
雑費	14,599	28,577	△ 13,978
事業費計	18,555,413	33,149,537	△ 14,594,124

科 目	当年度	前年度	増減
②管理費			
役員報酬	167,057	133,646	33,411
給料手当	1,149,383	1,128,128	21,255
福利厚生費	179,911	180,065	△ 154
会議費	191,266	816,915	△ 625,649
旅費交通費	11,211	64,475	△ 53,264
通信運搬費	167,339	163,041	4,298
印刷製本費	124,468	134,590	△ 10,122
減価償却費	229,793	215,919	13,874
消耗品費	112,870	193,160	△ 80,290
修繕費	58,560	53,680	4,880
光熱水料費	25,478	31,194	△ 5,716
管理費	205,176	205,176	0
倉庫使用費	42,336	47,216	△ 4,880
保険料	5,334	11,398	△ 6,064
支払手数料	28,686	8,939	19,747
租税公課	191,706	190,370	1,336
慶弔費	0	45,180	△ 45,180
支払報酬	980,710	971,728	8,982
雑費	2,234	4,372	△ 2,138
管理費計	3,873,518	4,599,192	△ 725,674
経常費用計	22,428,931	37,748,729	△ 15,319,798
当期経常増減額	4,606,031	6,856,430	△ 2,250,399
2. 経常外損益の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	4,606,031	6,856,430	△ 2,250,399
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,606,031	6,856,430	△ 2,250,399
一般正味財産期首残高	74,443,248	67,586,818	6,856,430
一般正味財産期末残高	79,049,279	74,443,248	4,606,031
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	12,895,583	12,895,583	0
指定正味財産期末残高	12,895,583	12,895,583	0
III 正味財産期末残高	91,944,862	87,338,831	4,606,031

正味財産増減計算書内訳表
令和3年4月1日から令和3年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計 体験活動 他	収益事業等会計				法 人 計	決算合計 (A)	予 算 (B)	(参考) (A-B)	差 異
		会 員 の た め の 生 涯 教 育 事 業	相 互 扶 助 表 彰 親 睦	共 通	小 計					
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
正会員受取会員費	17,228,400	492,240	246,120	738,360	6,645,240	24,612,000	25,450,000	25,450,000	25,450,000	△ 838,000
賛助会員受取会員費	67,900	1,940	970	2,910	26,190	97,000	100,000	100,000	100,000	△ 3,000
②事業収益	0	0	0	0	0	0	0	1,600,000	1,600,000	△ 1,600,000
研修会事業収益	0	0	0	0	0	0	0	4,750,000	4,750,000	△ 4,750,000
親睦会事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出版事業収益	200,000	0	0	0	0	0	0	30,000	30,000	170,000
③受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤雑収益	376	0	0	0	0	0	0	376	1,000	△ 624
受取利息	1,650,320	0	0	0	0	0	0	3,250,000	3,250,000	△ 1,599,680
広告収益	0	119,666	0	0	0	0	0	3,859,000	3,859,000	△ 383,734
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	19,146,996	613,846	247,090	0	860,936	7,027,030	27,034,962	36,040,000	36,040,000	△ 9,005,038
(2) 経常費用										
①事業費用										
給料手当費	781,580	137,925	229,877	367,802	1,149,382	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	△ 50,618
福利厚生費	122,339	21,589	35,982	57,571	179,910	185,000	185,000	185,000	185,000	△ 5,090
会議費	643,065	61,515	310,160	371,675	1,014,740	7,480,154	7,480,154	7,480,154	7,480,154	△ 6,465,414
旅費交通費	141,647	13,284	2,242	15,526	157,173	1,680,160	1,680,160	1,680,160	1,680,160	△ 1,522,987
通信運搬費	2,162,863	18,826	18,826	18,826	2,181,689	2,414,782	2,414,782	2,414,782	2,414,782	△ 233,093
減価償却費	1,074,036	6,786	3,393	10,179	1,084,215	983,730	983,730	983,730	983,730	100,485
消耗品費	445,837	5,643	5,643	0	451,480	580,000	580,000	580,000	580,000	△ 128,520
修繕費	234,240	71,102	62,234	0	234,240	240,000	240,000	240,000	240,000	△ 5,760
印刷製本費	7,733,014	1,274	1,274	1,274	7,866,350	9,820,716	9,820,716	9,820,716	9,820,716	△ 1,954,366
光熱水料費	100,637	1,274	0	0	101,911	160,000	160,000	160,000	160,000	△ 58,089
管理費	820,704	0	0	0	820,704	824,000	824,000	824,000	824,000	△ 3,296
倉庫使用費	169,344	0	0	0	169,344	176,000	176,000	176,000	176,000	△ 6,656
保険料	21,071	267	14,343	0	21,338	64,000	64,000	64,000	64,000	△ 42,662
支払手数料	100,401	267	0	0	114,744	32,000	32,000	32,000	32,000	△ 82,744
租税公課	239,094	0	0	0	239,094	277,500	277,500	277,500	277,500	△ 38,406
慶弔費	2,413,287	18,000	0	0	2,413,287	200,000	200,000	200,000	200,000	△ 198,000
広報関連費	42,000	18,000	0	0	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	0
研究助成費	133,644	0	0	0	133,644	250,000	250,000	250,000	250,000	△ 116,356
原稿料	109,317	38,252	38,252	0	147,569	950,000	950,000	950,000	950,000	△ 802,431
諸謝金	0	0	0	0	0	50,000	50,000	50,000	50,000	△ 50,000
図書費	13,037	445	1,117	0	1,562	0	0	0	0	0
支払利息	0	394,908	659,348	0	1,054,256	14,599	14,599	14,599	14,599	△ 245,593
雑費	17,501,157	0	0	0	18,555,413	31,188,234	31,188,234	31,188,234	31,188,234	△ 12,632,821

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			人 計	決算合計 (A)	予 算 (B)	差 異 (A-B)
	体験活動 他	会員のための 生涯教育事業	表彰報酬	相互扶助	共 通				
②管理費						167,057 1,149,383	167,057 1,149,383	140,000 1,200,000	27,057 △ 50,617
役員報酬						179,911 191,266 11,211 167,339	179,911 191,266 11,211 167,339	185,000 919,846 119,840 185,218	△ 5,089 △ 728,580 △ 108,629 △ 17,879
給料手当						124,468 229,793 112,870 58,560	124,468 229,793 112,870 58,560	129,284 216,270 120,000 60,000	△ 4,816 13,523 △ 7,130 △ 1,440
福利厚生費						25,478 205,176 42,336 5,334	25,478 205,176 42,336 5,334	40,000 206,000 44,000 16,000	△ 14,522 △ 824 △ 1,664 △ 10,666
会議費						28,686 191,706 0 980,710	28,686 191,706 0 980,710	8,000 222,500 50,000 950,000	△ 20,686 △ 30,794 △ 50,000 30,710
旅費交通費						0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	△ 0 △ 0 △ 0 0
通信費						2,234 3,873,518 3,873,518 3,153,512	2,234 3,873,518 3,873,518 3,153,512	39,808 4,851,766 36,040,000 4,606,031	△ 37,574 △ 1,005,365 △ 13,638,126 0
郵便料									
支払手数料									
印刷製本費									
減価償却費									
消耗品費									
修繕費									
光熱水料費									
管理費									
倉庫使用費									
保険料									
支払手数料									
租税公課									
慶弔費									
支払報酬									
支払利息									
雜費									
管理費計									
経常費用計									
評価損益調整前当期経常増減額									
基本財産評価益等									
特定資産評価損益等									
投資有価証券評価損益等									
評価損益等計									
当期経常増減額									
2. 経常外増減額の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計									
(2) 経常外費用									
経常外費用計									
当期経常外増減額									
他会計振替額									
税引前当期一般正味財産増減額									
法人税、住民税及び事業税									
当期一般正味財産増減額									
一般正味財産期首残高									
一般正味財産期末残高									
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額									
指定正味財産期首残高									
指定正味財産期末残高									
III 正味財産期末残高									

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

当法人は「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」並びに「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」の関連する規定に基づき、「公益法人会計基準」（平成20年4月11日、令和2年5月15日最終改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、次のように採用している。

有形固定資産 定額法

(2) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	—	—	—	—
特定資産				
建 物	26,606,410	0	673,580	25,932,830
土 地	32,749,000	0	0	32,749,000
小 計	59,355,410	0	673,580	58,681,830
合 計	59,355,410	0	673,580	58,681,830

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に對応する額)
基本財産	—	—	—	—
特定資産				
建 物	25,932,830	—	(25,932,830)	—
土 地	32,749,000	(12,895,583)	(19,853,417)	—
小 計	58,681,830	(12,895,583)	(45,786,247)	—
合 計	58,681,830	(12,895,583)	(45,786,247)	—

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
建 物			
事務所マンション区分所有権	33,678,999	7,746,169	25,932,830
小 計	33,678,999	7,746,169	25,932,830
土 地			
事務所マンション敷地権	32,749,000		32,749,000
小 計	32,749,000		32,749,000
その他固定資産			
建物附属設備			
電気設備工事	170,000	129,086	40,914
スティールパーティーション	1,079,469	819,672	259,797
スライディング遮音ドア	1,702,082	1,292,443	409,639
小 計	2,951,551	2,241,201	710,350
什器備品			
会旗	1,650,000	1,649,999	1
データプロジェクター	379,050	379,049	1
X線測定器	551,250	551,249	1
映画用スクリーン	120,058	120,057	1
壁面収納	676,691	513,830	162,861
ロールスクリーン	218,449	218,448	1
寄付者名盤	500,000	485,000	15,000
プロジェクター	182,960	182,959	1
耐火金庫	378,525	159,294	219,231
プロジェクター	538,500	520,550	17,950
デジタルアンプ	277,580	268,327	9,253
事務用パソコン	418,737	183,197	235,540
小 計	5,891,800	5,231,959	659,841
電話加入権			
固定電話 (03-3806-7724)	10,300		10,300
ソフトウェア			
公益会計ソフト	518,400	164,160	354,240
小 計	528,700	164,160	364,540
合 計	75,800,050	15,383,489	60,416,561

5 重要な後発事象

該当なし

財産目録

令和 3 年 3 月 31 日現在

(単位: 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金 預金	手元保管 <普通預金> 三井住友信託銀行新橋支店 1 三井住友信託銀行新橋支店 2 みずほ銀行八重洲口支店 三井住友銀行日暮里支店 <振替貯金> ゆうちょ銀行振替口座 <定期預金> 三井住友信託銀行新橋支店	運転資金として 運転資金として 同上 同上 同上 運転資金として 運転資金として	76,615 95,273 1,980,299 14,742,162 363,505 9,285,120 5,000,000 31,542,974
流動資産合計				31,542,974
(固定資産)				
特定資産	建物	マンション区分所有権 505号室 119.96m ² 荒川区西日暮里2-411-15	(共用財産) うち公益目的保有財産 78.5% うち収益事業等使用財産 1.5% うち管理目的使用財産 20.0% <建物計>	25,932,830 20,357,273 388,991 5,186,566 25,932,830
	土地	敷地権 持分2,842.60m ² の100万分の8543 荒川区西日暮里2-411-15	(共用財産) うち公益目的保有財産 78.5% うち収益事業等使用財産 1.5% うち管理目的使用財産 20.0% <土地計> <特定資産計>	32,749,000 25,707,965 491,235 6,549,800 32,749,000 58,681,830
その他の固定資産	建物附属設備	電気設備工事 スティールパーテーション スライディング遮音ドア	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% <建物附属設備計>	40,914 32,731 8,183 259,797 207,839 51,958 409,639 327,712 81,927 710,350
	什器備品	会旗 1流 データプロジェクター1台 X線測定器1台 映画用スクリーン1台 壁面収納	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% (公益目的保有財産) (公益目的保有財産) (公益目的保有財産) (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%	1 1 0 1 1 1 162,861 130,291 32,570

貸借対照表科目	場所・物量等		使用目的等	金額
什器備品	ロールスクリーン 1台 寄付者名盤 1式 プロジェクター 1台 耐火金庫 プロジェクター 1台 デジタルアンプ 1式 事務用パソコン 2台		(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% (共用財産) うち公益目的保有財産 78.5% うち収益事業等使用財産 1.5% うち管理目的使用財産 20.0% (公益目的保有財産) (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% (公益目的保有財産) (公益目的保有財産) (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% <什器備品計> (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% <電話加入権計> (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% <ソフトウェア計> <その他固定資産計>	1 1 0 15,000 11,778 223 2,999 1 219,231 175,384 43,847 17,950 9,253 235,540 188,432 47,108 659,841 10,300 8,240 2,060 10,300 354,240 283,392 70,848 354,240 1,734,731
電話加入権	固定電話1件：03-3806-7724			
ソフトウェア	公益会計ソフト			
固定資産合計			うち公益目的保有財産 うち収益事業等使用財産 うち管理目的使用財産	60,416,561 47,458,246 880,449 12,077,866
資産合計				91,959,535
(流動負債)	未払金 預り金	㈱大塚商会 事務職員	コピーライタ 源泉所得税	7,803 6,870
流動負債合計				14,673
固定負債合計				0
負債合計				14,673
正味財産				91,944,862

2020年度監査報告

公益社団法人 東京都診療放射線技師会
会長 篠原 健一 殿

令和3年4月27日

公益社団法人 東京都診療放射線技師会

監事 

公益社団法人 東京都診療放射線技師会

監事 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方針に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

第3号議案 名誉会員推戴の件

定款第5条2号により、中澤靖夫会員を名誉会員に推戴することについて、理事会より推薦があったので本総会にて承認の審議を行いたい。

[中澤靖夫氏 履歴]

1983 (昭和58) 年度～1984 (昭和59) 年度	第8地区委員長	1期 (2年)
1991 (平成3) 年度～1996 (平成8) 年度	理事 (総務)	3期 (6年)
1997 (平成9) 年度～1998 (平成10) 年度	副会長	1期 (2年)
1999 (平成11) 年度～2010 (平成22) 年度	会長	6期 (12年)

*役員歴計=11期 (22年) + 顧問歴 (10年3ヶ月)

以上

日本診療放射線技師連盟 2021 No. 4 ニュース (通巻No.61)

発行日 令和3年4月20日
発行所 日本診療放射線技師連盟
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28
三田国際ビル22階
TEL.070-3102-1127 FAX.03-6740-1913

連盟活動報告

- ① 3月21日(日) 第88回 自由民主党大会で表彰
本連盟が表彰されると共に、畠元先生が全国会議員のうち、令和2年度の自民党党员数獲得が7位で表彰されました。
- ② 3月27日(土) 岸田文雄後援会新春互礼会、自民党広島県連大会に出席
- ③ 4月3日(土) 西田ひでのり(参議院広島県選出議員再選挙候補) 街頭演説応援
- ④ 4月5日(月) 根本匠シンポジウムに出席
- ⑤ 4月7日(水) 第2回 畠元 将吾先生 活動報告会開催
元厚生労働副大臣 橋本 岳先生をお迎えして
- ⑥ 4月9日(金) 第55回 林 芳正 朝食勉強会に出席
- ⑦ 4月13日(火) 志公会と語る夕べに出席
- ⑧ 4月14日(水) 小野寺五典 政経セミナーに出席



事務局からのお願い

本連盟の年度は1月から12月となっております。
平成29年第2回理事会において、平成30年度より、会費納入規程が変更となり、年会費が一口2,000円で一口以上となりました。

郵便局 備え付けの振込取扱票を使用してお振込みの場合

→ 口座記号・口座番号 00100-2-667669

ゆうちょ銀行に直接お振込みの場合

→ 店名(店番):019 当座預金 口座番号:0667669 加入者名 日本診療放射線技師連盟

会員動向

2021年4月期

年 月	月末会員数	新 入	転 入	転 出	退 会
2020年度末集計	2,239	97	15	44	145
2021年 4月	2,259	23	5	4	4



田舎育ちの私は幼い頃、もっぱら近所の小川で鮎や鯉釣りを楽しんだものだ。社会人になり東京暮らしを始めて、すっかり魚釣りから遠ざかっていたのだが、数年前に趣味の一つとして復活することを思い立った。とは言え、どこへ釣りに行けばよいかも分からず迷っていると、遊漁船に一緒に行かないかと誘いを受けた。渡りに船とはこのことで、東京湾に釣りに出かけてみた。その道のプロ、船長がポイントまで連れて行ってくれるのだから、まあ、釣れないということはそうそうない。特に一年中釣れるアジやこれから旬を迎えるキスなどは数が上がる。家に持ち帰ってさばくのが大変な程だ。

東京湾ではたくさんの漁船が操業している。水揚げされる魚も豊富なこの湾はスズキの水揚げが日本一。全国の8割近くを占める程だと聞くと、ちょっと驚かされる。栄養豊富な水が湾内に流れ込み、豊かな漁場になっているそうだ。昔から江戸前と称され寿司ネタでも人気がある。他にもブランド魚が数々あるという。江戸前の定義も昔より広くなつて、今では湾全体を指すようになっているそうだ。ご興味のある方はぜひ乗船し、生きのよい江戸前の魚をご賞味あれ。

私がよくお世話になる船宿の乗り合い船は浦安から出ていて、木更津沖まで片道一時間ほどかけて漁場に行く。なので朝が早い。日が長くなる春先は朝5時半集合と冬場より30分ほど早い出船となる。早起きが苦手な私は、これがちょっと辛い。それでも船が係留されている川から海上に出ると気分爽快。当日の釣果を夢見て腕が鳴り、血が騒ぐ。

湾内には専門船がたくさん出ており、夏にはタコやアナゴといったマニアックなターゲットもある。秋にはエサ取り名人と呼ばれるカワハギなども、難しくて面白い。中にはトラフグ専門などと称する船もある。さすがに釣れたフグはフグの調理師免許を持ったスタッフが下処理。切り身にして渡してくれる。これで一安心。白子があればそれも受け取れる。私は下戸なのであまり飲まないが、酒好きなら、焙ったヒレに熱燗を注いで一杯などと楽しみも増えるというものである。今度は何時行けるかな~。

'oiaue

News

6月号

前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなし。

理事会定数確認

出席：20名、欠席：0名

会長挨拶

新しい年度のスタートの日、理事会のご参加に感謝する。一期二年、後半の重要なスタートとなるのでよろしくお願いしたい。ワクチン接種が医療界でも進んでいないなど、まだ先が見えない部分もあるが、われわれは今できることを進めていくということで秋の学術大会の準備を進めていく。後で市川学術大会実行委員長から現状を報告してもらうが、一つ大きな動きとしては海外からのAACRTとEACRTは来日ではなくオンラインのみでの参加となった。対応できること、できないことがあるが、やりたいこと、やらなければならないことを峻別し、楽しみながらやっていきたいと思うので学術大会、会務も合わせて本年度もよろしくお願いしたい。

報告事項

1) 会長

・活動報告書に追加なし。

3月29日の日本診療放射線技師会-東京都診療放射線技師会合同会議で海外からのAACRTとEACRTは来日しないということが正式に決定された。

日 時：2021年4月1日（木）
午後7時00分～8時00分

場 所：インターネット回線上

出席理事：篠原健一、白木 尚、麻生智彦、石田秀樹、江田哲男、鈴木雄一、野口幸作、関 真一、竹安直行、浅沼雅康、高野修彰、市川篤志、宮谷勝巳、渡辺靖志、市川重司、平瀬繁男、原子 満、鮎川幸司、関谷 薫、長谷川雅一

出席監事：野田扇三郎、葛西一隆

指名出席者：増田祥代（第1地区委員長）、島田 諭（第2地区委員長）、小林隆幸（第4地区委員長）、中田 健太（第5地区委員長）、伊佐理嘉（第6地区委員長）、富丸佳一（第7地区委員長）、中西雄一（第8地区委員長）、西郷洋子（第9地区委員長）、澤田恒久（第10地区委員長）、千葉利昭（第11地区委員長）、小野賢太（第12地区委員長）、村山嘉隆（総務委員）、青木 淳（総務委員）、新川翔太（総務委員）

欠席理事：なし

欠席監事：なし

議 長：篠原健一（会長）

司 会：白木 尚（副会長）

議事録作成：村山嘉隆、青木 淳、新川翔太

2) 副会長

白木副会長

・活動報告書に追加なし。

3月14日の日本診療放射線技師会第82回臨時総会では議長を務めた。詳細は会誌5月号に石田理事が報告する。

麻生副会長

・活動報告書に追加なし。

3) 業務執行理事

総務：鈴木理事

・活動報告書に追加なし。

経理：関理事

・活動報告書に追加なし。

庶務：野口理事

・活動報告書に追加なし。

4) 専門部委員会報告

・活動報告書に追加なし。

5) 各委員会報告

・活動報告書に追加なし。

6) 地区委員会報告

・活動報告書に追加なし。

7) その他

・特になし。

議 事

1) 事業申請について

①第125回日暮里塾ワンコインセミナー（Web開催）

テーマ：ノイズ改善ソフト！ 画像が一変～画像再構成
ソフトウェア iQMR～

日 時：2021年7月5日（月）19時00分～20時40分
場 所：東京都診療放射線技師会研修センター

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

・承認について

篠原会長：

前回の理事会で「議事の承認に関してZoomの手を挙げる機能を使って集計を行ってはどうか」とあったが、専門部で検討したところ、現状集計が困難なため、今まで通りに否認または保留の方が発言するものとする。

2) 定期総会での表彰受賞者について

・配布資料の記載通り。

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

3) 委員新任変更退任申請

・各委員会から新入委員の報告があった。第6地区からは1名退任。委員の新任について、地区に関しては会員10名当たり地区委員1名という規定があるが、専門部委員に関してはその規定がないので、そのまま承認とさせていただきたい。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

4) 新入退会および会費減免について

3月：新入会2名、転入2名、転出7名、退会28名、
滞納退会67名、会費減額者(3,000円)20名、
会費減額者(7,000円)147名

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

地区質問、意見

今回は特になかった。

連絡事項

市川（重）教育委員長：

学術委員中心に開催しているワンコインセミナーは半年以上経過し、有料セミナーがどのような形ができるか模索してきたが、イベントペイという会社のツールを使用して有料申し込みの際にカード決済ができるようになりたいと考えている。6月～7月の企画に対して使用できるように準備を進めている。

竹安情報委員長：

研修会の申請書の変更について、エクセルシートの申請書には申し込み締め切りの日時があったが、HP掲載の申請書には申し込み締め切り日がなかったので追加を行った。

市川学術大会実行委員長：

本日より学術大会への参加登録が開始となった。3

月29日に日本診療放射線技師会との合同会議を行い、アジアオーストラレシア地域診療放射線技師学術大会および東アジア学術交流大会に関しては会場での開催は取りやめ、Web上の参加となることが決定した。主な理由として、東京2020オリンピックが海外からの観客の受け入れを断念したことが影響している。演題募集は例年通り行い、英語でスライドを作成いただき、録音してもらう形式になると想定している。国内からの参加に関してはハイブリッド開催を予定している。現在の演題登録数は12演題となっている。今後、東京都より奮っての演題登録をお願いしたい。協賛企業に関しては白木副会長、麻生副会長を中心とした皆さまのご協力により、今まで13の企業から頂いている。引き続き皆さまのお声掛け、ご協力をお願いしたい。大会ホームページの状況としては、アクセスマップの作成を鮎川実行委員にお願いし、協賛のストラップの作成を原子実行委員にお願いしている。モーニングセミナーやランチョンセミナーに関して、詳細な内容の検討を行う必要があり、岡本実行委員にお願いをしている。また、合同会議において東日本大震災に関連した演題を広く募集したいという提案をさせていただいた。JART5月号の会誌にもこの内容が掲載される予定となっている。さらに、COVID-19に関連した演題も募集を行う。研究発表ではなく、各施設における感染対策の情報共有といった目的となる。徐々にCOVID-19に対するワクチンも普及しており、これに関連した報告も共有できればと考えている。また、アジアオーストラレシア地域診療放射線技師学術大会および東アジア学術交流大会がWeb上の開催となるため、参加費が変更となる。海外ブースの設置を現在検討しており、演題登録を行うと参加可能となる。何かご不明点等ございましたらご連絡をお願いしたい。

白木副会長：

今後広報活動が重要となるので、皆さまのご協力をお願いしたい。

高野涉外委員長：

城北支部からの原稿が5月15日締め切りとなっている。担当の方にご協力をお願いしたい。

今後の予定（総務委員会）

4月末に期末監査を行う。総務委員で確認を開始しているが、委員会の報告書など提出が失念されているものがあったら連絡するので、速やかに提出をお願いする。

以上

学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

2021年度

1. 学術研修会

☆第19回サマーセミナー	未定
第23回メディカルマネジメント研修会	未定
☆第19回ウインターセミナー	未定

2. 生涯教育

第69回きめこまかな生涯教育 Web開催	2021年7月17日(土)
第70回きめこまかな生涯教育	未定
第71回きめこまかな生涯教育	未定

☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー

第123回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催	2021年6月2日(水)
第124回日暮里塾ワンコインセミナー(フレッシャーズセミナー合同開催) Web開催	2021年6月13日(日)

第125回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催

☆4. 第20回東放技・東京都会合同学術講演会

5. 集中講習会	未定
第13回MRI集中講習会	未定

☆6. 支部研修会

城東・城南・城北・多摩支部研修会

7. 地区研修会

8. 特別委員会研修会

SR推進委員会研修会

9. 地球環境保全活動

荒川河川敷清掃活動

日暮里駅前清掃活動

富津海岸清掃活動

関連団体

第37回日本診療放射線技師学術大会

第23回アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会

第28回東アジア学術交流大会 2021年11月12日(金)～14日(日)

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

(新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう)

※2020年度新卒かつ新入会者特別優遇あり、詳しくは本誌「お知らせ」を参照

公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修会等申込書

研修会名	第 回	
開催日	令和 年 月 日() ~ 月 日()	
会員/非会員 (必須)	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 一般 ※ 日放技会員番号(必須) [] <input type="checkbox"/> 新卒かつ新入会の方はチェック	
所属地区	第 地区 または 東京都以外 [] 県	
ふりがな		
氏名		
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 施設 ⇒ 施設名 []	
	TEL (必須)	
	FAX	
	メール (PCアドレス)	
備考		

FAX 03-3806-7724
公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所

登録事項変更届

公益社団法人東京都診療放射線技師会 殿

公益社団法人日本診療放射線技師会 殿

会員番号			
氏名	印		
氏名(カタカ)			
性別	男性・女性		
生年月日	昭和	平成	年 月 日生
メールアドレス			

下記のとおり、登録事項の変更をお願い申し上げます。

氏名の変更

改姓(変更後の氏名)

送付先変更

現在の送付先	勤務先・自宅
新送付先	勤務先・自宅

住所等の変更

新勤務先	勤務先名	部署
	勤務先所在地	〒 一
	電話	
旧勤務先		
新自宅	現住所	〒 一
	電話	
旧自宅住所		

その他

通信欄	
-----	--

受付
確認令和 年 月 日
令和 年 月 日 印

Postscript

最 近、人間工学の分野を通して、医療安全を探求している教授の話を聞く機会がありました。

教授曰く、医療安全とは医療に携わる全ての人（関係者や患者様）に安全で安心と感じてもらえるいい医療サービスを提供することで、安全だと思つてもらえる組織・評判が良く「いいね」をもらえる病院を目指す事。安全はリスクがゼロということではなく、許容不可能なリスクがない事で、許容の主体は病院側の人ではなく、患者様さらには地域になる。医療に関わる全ての関係者が許容可能な安全を考える事だそうです。また医療安全を考える時は再発を防止するだけでは足りず、未然に防ぐことが1番でその為にはたくさんの知識を持って気付きを拡張させることが大切だと言っていました。管理者は『自分で考えて気付ける人』を育成する事だそうです。

話の中で、気付くための知識の一例として挙げた注視の話が興味深かったです。

注視とは、一般的には注意深くじっと見ることですが、人間工学的に言い換えると視線を移動させて、網膜中心窓で対象物を捉えること。人はこの注視しているところしか見えていないそうです。視界に入っていても注視していないと危険に気付いていない、見えていない可能性が高く、そこにちゃんと目を向けているのかが大切なんだそうです。職場でも確認不足でエラーや間違いが起こり、再発防止対策として確認を徹底するで済ませてしまうことがあります。これからはどこを注視していたのか、何に気を取られていたのかまで話を聞いてから対策を立てる必要があると感じました。

B. F. S

■ 広告掲載社

富士フィルムメディカル(株)
コニカミノルタジャパン(株)
キヤノンメディカルシステムズ(株)
光製薬(株)

東京放射線 第68巻 第6号

令和3年5月25日 印刷（毎月1回1日発行）

令和3年6月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号
〒116-0013 公益社団法人東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人東京都診療放射線技師会

会長 篠原健一

編集代表 浅沼雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京（03）3806-7724 <https://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月曜～金曜 9時30分～17時00分

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日は執務いたしません

TEL・FAX (03) 3806-7724

編集スタッフ

浅沼雅康

内藤哲也

岩井譜憲

森美加

高橋克行

田沼征一